

栄区民文化センターリリス

平成29年度

報告書



指定管理者
神奈川共立・JSS共同事業体
担当：館長 富田 嘉明

栄区民文化センター リリス
平成29年度業務報告及び収支決算
 神奈川共立・JSS共同事業体

1 施設の概要

施設名	栄区民文化センター リリス
所在地	横浜市栄区小菅ヶ谷一丁目2-1
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下2階地上6階建ての地下1階から3階部分の各一部を占有（区分所有）
敷地・延床面積	占有延床面積 2,977㎡
開館日	平成10年2月1日

2 指定管理者

法人名	神奈川共立・JSS共同事業体 代表企業 株式会社神奈川共立
所在地	横浜市西区岡野2-6-6 ISAビル
代表者	大久保芳一
設立年月日	昭和60年11月11日
指定期間	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

3 指定管理に係る業務統括

(1) 基本的な方針

当共同事業体は、第三期指定管理期間（以下、第三期）では第一期、第二期で構築した「リリス・ブランド」の実績を踏まえ、第一期、第二期でも標榜した「区民の誇りとなり、すべての方から信頼される施設」を基本方針に、本施設の特色づくりを今まで以上に展開していくことにより他施設とは異なる「唯一無二の存在」への発展を掲げて運営にあたります。

また、栄区が推進する「セーフコミュニティ」等の行政課題を念頭に、地域ぐるみで「安心・安全なまちづくり」への取り組みを行ってまいります。

(2) 平成29年度の位置づけ

①事業の方針

第三期の二年目にあたる平成29年度は、平成30年2月に開館20周年を迎えるにあたるため記念事業を企画し、祝賀ムードを高めてまいります。これまでの文化事業を継承するとともに、リリスが誇る最高品質の鑑賞事業「リリス・プレミアム・クラシック」では、開館15周年記念事業でも好評を得た世界的ピアニスト・小山実稚恵氏を迎えた3回シリーズを実施、好評の「午後の音楽会」に於いては平成28年度に引き続き年12回のうち2回を「午後の音楽会プレミアム」とし、さらに全公演を指定席制とするほか年間パスポートを数量

限定で販売し、よりお客様にご来場いただきやすい満足感溢れる音楽会にいたします。また、音楽やアートを身近に感じていただく初心者向け講座「リリース芸術大学」では、栄区出身の作曲家でありピアニストの加藤昌則氏による「クラシック学部」の他に、横浜トリエンナーレと提携した「美術学部」を実施します。さらにリリース・レジデンス・アーティスト2名が「卒業」したため、新たな若手演奏家育成のためのオーディションを実施します。

「鑑賞⇒感動⇒関心⇒活動」を意識した事業制作を行い、「区民ボランティア（レセプションボランティア）」等の活動を通して相互に響き合う“ハブ”としての使命を強く自覚し、リリース開館20周年と言う節目の年度として更なるステップアップを図ります。

②運営の方針

区民の来館や利用を促進させるための方針と賑わいの創出、地域の文化の拠点としての機能と近隣施設との交流、協力、連携を実現します。

- ・ これまでのノウハウを活かし、サービス向上や積極的な情報提供・広報宣伝につとめます。わかりやすい館内表示や立体点字サインの設置など、多様な利用者の立場に立った利用環境を整備します。
- ・ 第一期・第二期で積極的に行ってきたアウトリーチ活動を継続発展させ、各種団体へさまざまな協働を提案し地域の芸術文化への関心を底上げします。また複合施設であることの利点を活かし、地球市民かながわプラザとのコラボレーションを行い、建物全体の活性化を期した相乗効果を目指します。

③管理の方針

利用者のニーズを反映して、公平性・安全性を確保しながら満足度の高い運営を実現します。

利用者・来場者の立場にたったホスピタリティ溢れるサービスを行い、満足度の高い施設運営につとめます。また「ヨコハマ3R夢プラン」「エコ活」を踏まえ、施設内照明のLED化、空調効率の改善等を通じたエネルギー消費の削減、環境への配慮を継続して実践いたします。平成23年3月の震災を受け、リスク・コミュニケーションとして、全スタッフによる災害図上訓練（DIG）を実施する事により、災害による被害や危険を事前に予測し、適切な避難経路、避難場所、即応性ある避難準備を徹底します。

4 事業に関する業務報告

(1) 鑑賞事業

- ・ リリース開館20周年を記念した特別公演として「小山実稚恵グランドコンサートシリーズ」を3回シリーズで実施しました。また、平日午後に気軽に質の高い演奏が楽しめる「午後の音楽会」の年12回（毎月1回・うち2回はプレミアム）開催を全席指定席可、年間12回の公演を一度に購入できる年間パスポートを導入、新たな試みを増やし継続実施するなど、区民の聴きたいレベルに合わせた多彩なコンサートを展開しました。また、クラシック以外にもジャンルにとらわれないコンサート「リリース・セレクション」ではヨーロッパジャズを中心に展開し、多くの区民のニーズに対応した鑑賞事業を展開しました。29年度では主催公演の他に共催公演を積極的に取り入れ、区民の鑑賞機会をより多く創出しました。

(2) 文化活動支援事業

- ・第1期指定管理期間に開催し好評を得た利用者参加型無料イベント「LILIS JUNK LIVE」を継続実施し、施設利用者への文化活動を支援し芸術文化への関心を高めました。

(3) 区民感謝事業

- ・夏休み期間を利用し、リリス全館を使ったイベント「リリスの大冒険」を継続開催。無料で参加できる企画を中心に、子ども達が普段はあまり入る事のない室場で開催する他、区内障害者授産施設などと協同開催することで、より多くの区民に芸術文化に触れていただくと共に施設の認知度を向上させ、区民に開かれた施設を継続的に目指します。
- ・コンサートになかなか行けない乳幼児と保護者の方を対象にした「ファミリーコンサート」を実施し、ホールでの演奏を楽しんでいただく機会を創出し、リリスにより親しんでいただくとともに文化・芸術への関心を高めていただく活動を継続して行っています。

(4) アウトリーチ事業

- ・リリス・レジデンス・アーティストを中心とした音楽系アウトリーチコンサートを区内施設にて積極的に実施し、これまで好評を得ている3歳～7歳の親子向け造形美術ワークショップ「コドモアートキャラバン」ではトリエンナーレを意識した内容で継続実施するなど、リリスに来館された事のない方や、お子様からお年寄りまで全ての区民が芸術文化に触れる機会を創出しました。
- ・これまで行ってきた区内施設以外に新規施設の開拓を進めます。

(5) 地域交流事業

地球市民かながわアースプラザとの共同イベント「あーすフェスタかながわ」を継続開催。多文化共生を目的とし、地域交流を深め施設全体の賑わいを創造しています。
また、駅前広場を利用した「オープンカフェ」等への協力を通し、区在住のミュージシャン、アーティストの活動の場を広げます。

(6) 区民協働・人材育成事業

- ・音楽のみならず芸術全般に渡ってもっと身近に感じながら、楽しく学ぶ事のできる講座「リリス芸術大学」を、3年に1度、開催されるヨコハマトリエンナーレと連携し「現代アートはじめて講座」として開催。幅広い年齢層に対して現代美術に親しむきっかけづくりを行った。
- ・区民、利用者からの意見交換を目的とした「リリスを支える区民の会」を継続し、自主事業を観覧していただくとともに、ご意見をいただく機会を設けます。
- ・区民からのボランティアを継続して募集し、自主事業でのお手伝いをさせていただきながらボランティアを通じ区民の自主的な文化活動の際に役立つ知識を伝えています。

(7) 自主事業一覧

(別紙1「自主事業報告書」「自主事業年間スケジュール」)

5 施設の運営に関する業務報告

(1) 人員配置について

項目	人数	備考
館長	1人	運営管理事業全般にわたる統括責任者
事業担当責任者	1人	自主事業の企画制作業務全般にわたる責任者
受付事務責任者	1人	受付事務業務全般にわたる責任者
受付事務・事業担当者	5人	受付事務業務
舞台管理責任者	1人	舞台管理業務全般にわたる責任者
舞台管理者	2人	舞台管理業務

(2) 勤務体制について

- ・ 勤務はシフト制とし、職員は2交代、カルチャースタッフは3交代での勤務としました。職員は、週5日・1日8時間勤務を基本とし、勤務時間内には必ず休憩を設けました。法令を遵守し、効率的かつ十分な配置を行いました。

(3) 貸し館について

- ・ 利用者による質の高い演奏会・展示会等に対して、後援等、名義使用の許認可のみならず、チラシの配布など、広報宣伝活動を支援しました。
- ・ ホールの夜間区分の利用率アップ等に伴い、全館での稼働率が前年度より向上しました。
- ・ 地元団体や練習利用者への発表会開催の提案、既存利用者へのきめ細かなサービス・相談対応を行い利用者満足度を高めリピーターの確保に努めました。
- ・ 練習室の付帯設備の拡充効果により、平均して高い稼働率を確保することができました。
- ・ 設備の状態を日常的に確認するとともに、舞台担当者の安全意識を高め、利用者に対しても的確な安全指導（避難誘導セットの貸し出し等）を行いました。
- ・ ホール客席への手すり設置、館内誘導用点字ブロックの設置など多様性を尊重し、安心安全で使いやすい施設になるよう、設備の改修・整備を行いました。

(4) 休館日・勤務体制について

- ・ 年末年始以外、定期休館日は設けず、全館施設点検日は年間12日程度とし、その他の保守点検は、部分的に諸室をクローズし、できるだけお客様の利用に大きく影響しないように努めました。

(5) その他の取り組みについて

- ・ 文化芸術の振興・理解を深める目的で、自主事業で地元アーティストに関連するCDや図画書籍等の販売を市内業者と協力して行いました。
- ・ ホール内に設置した無料wifiの利用を促進、インターネット活用の利便性を図りました。
- ・ より良い接客のための接客・マナー研修、万が一の事故に備えての救命救急講習（AED操作含む）、介助・介護研修、付帯設備取扱い研修を職員・カルチャースタッフ全員が受講しました。さらに、接客マナー研修ではボランティアスタッフも参加、自らの地域やサークルでの活動に活かせるよう配慮いたしました。

別紙（平成29年度研修実施報告書、平成29年度消防訓練実施報告書）

6 施設の管理に関する業務報告

(1) 清掃業務

場所ごとに日常清掃、定期清掃を組み合わせ、施設における衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上を目的として行いました。

(2) 防火設備

保守点検は専門業者に依頼し機能維持を図るとともに、職員がこの設備がどのように機能して災害から施設を守るのかを習熟しました。

(3) 舞台機構維持

専門業者による定期的な保守点検とメンテナンスにより、設備が本来持つ性能を維持しました。また、常駐舞台技術者による日常点検、器具の性能管理により、事故やトラブルを未然に防ぎました。

(4) ピアノの維持

常駐舞台スタッフによる保管環境の維持と、移動時など扱いは慎重に行い、音程・音質からタッチに至るまでプロのピアニストの厳しい目に対応するため、定期的な精度の高いメンテナンスを行いました。

特に、ホールのスタインウェイピアノに於いてはオーバーホールを実施、長寿命化を目指しました。

(5) 保守管理業務について

年間業務予定表(別紙「平成 29 年度保守日程一覧」「平成 29 年度保守日程スケジュール」「平成 29 年度保守管理業者一覧」)

(6) 環境維持管理業務について

年間業務予定表(別紙「平成 29 年度保守日程一覧」「平成 29 年度保守日程スケジュール」「清掃作業業務基準表」)

7 その他実施計画

(1) 情報コーナーの活用

情報コーナーを有効に活用し、近隣をはじめとする施設・イベントの情報発信の機会を提供するとともに、当館をご利用いただいている各種催事の広報に努めました。

- ・ 等施設以外で開催される公演チラシ等の積極的な受け入れ
- ・ 情報交換掲示板によるメンバー・生徒募集広報協力
- ・ 受付に設置したお客様用 PC のさらなる利便性向上

(2) その他サービスの提供

- ・ チケットの預かり販売
- ・ 利用者の便に寄与するサービスの業務

- ・ 各室場への無料w i f i サービス提供
- ・ お客様用コピー機の設置
- ・ デジタルサイネージの設置
- ・ ホール用高輝度プロジェクターの貸出
- ・ 一般家庭では難しい、利用者イベントのA1版ポスター制作サービス

8 収支について

収支決算書

(単位：円)

項目	決算額	備考
収入		
指定管理料収入	110,582,000	
地震返還分指定管理料	0	
利用料金収入	22,374,060	施設利用料、付帯備品利用料
事業収入	19,772,030	
その他収入	1,181,197	コピー、自販機、チケット販売手数料等
合計	153,909,287	

支出		
人件費	67,816,403	常駐スタッフ、臨時人件
事務費	9,270,952	公租公課含む
文化事業費	19,129,183	
光熱水費	11,228,186	
清掃費	9,685,008	
修繕費	2,921,545	
設備保全費	4,684,392	維持管理費、保守点検、運営維持管理費
共益費	24,815,694	管理組合負担金
事務経費	3,500,000	
合計	153,051,363	

収支計	857,924	
-----	---------	--

(別紙「平成29年度「栄区民文化センター」収支予算書及び報告書」)

平成29年度 横浜市栄区民文化センターリリス 施設利用率

室 場	利用可能 コマ数	利用コマ数	利用可能コマ トータル	利用コマ数 トータル	コマ割り 利用率	日割り 利用率
ホール	319	264	979	761	77.7%	91.3%
	327	265				
	333	232				
ギャラリーA ギャラリーB	344	293	344	293	85.2%	84.3%
	344	290	344	290	84.3%	83.4%
楽屋A	344	125	1034	334	32.3%	42.2%
	345	135				
	345	74				
楽屋B	345	107	1035	288	27.8%	35.9%
	345	118				
	345	63				
楽屋C	345	64	1035	174	16.8%	21.6%
	345	73				
	345	37				
楽屋D-1	345	152	1035	400	38.6%	48.5%
	345	160				
	345	88				
楽屋D-2	345	128	1035	342	33.0%	42.3%
	345	136				
	345	78				
会議室A	345	232	1725	936	54.3%	88.3%
	345	270				
	345	241				
	345	135				
	345	58				
会議室B	345	238	1723	982	57.0%	87.3%
	345	273				
	345	266				
	344	133				
	344	72				
音楽ルーム	342	222	1700	1106	65.1%	93.3%
	334	254				
	334	233				
	345	186				
	345	211				
練習室A	345	343	1725	1703	98.7%	100.0%
	345	342				
	345	341				
	345	341				
	345	336				
練習室B	345	341	1702	1608	94.5%	100.0%
	335	332				
	335	328				
	344	318				
	343	289				
施設全体	15,416	9,217			58.9%	70.6%
(楽屋抜き)	10,242	7,679			75.0%	91.0%

※数値はH30年3月利用分までを反映

栄区民文化センター「リリース」施設利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホール	2,068	2,662	3,291	5,537	3,878	2,688	3,323	4,320	4,071	2,458	2,927	4,114	41,337
ギャラリーA	1,283	2,748	1,586	1,468	535	2,250	1,617	1,751	875	1,002	1,355	1,679	18,149
ギャラリーB	1,282	2,689	1,263	1,239	506	2,139	1,555	1,554	1,325	1,034	1,326	1,853	17,765
会議室A	295	414	310	400	317	299	966	634	319	246	462	540	5,202
会議室B	309	480	514	326	377	276	985	598	281	244	467	548	5,405
音楽ルーム	710	724	488	1,209	704	809	711	1,277	1,302	1,091	737	1,330	11,092
練習室A	195	251	235	258	221	294	243	315	220	234	202	257	2,925
練習室B	396	434	396	390	400	310	356	480	326	303	357	383	4,531
情報コーナー	1,927	2,649	1,993	2,425	2,031	1,985	1,903	2,595	2,110	2,121	2,071	2,496	26,306
合計	8,465	13,051	10,076	13,252	8,969	11,050	11,659	13,524	10,829	8,733	9,904	13,200	132,712

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他
1 土		1 月		1 木		1 土		1 火		1 金	
2 日		2 火		2 金	フジテレビ1/リハ	2 日	翠風荘	2 水		2 土	
3 月		3 水		3 土	フジテレビ1/本番	3 月	照明・ピン保守	3 木		3 日	
4 火		4 木		4 日		4 火	S4保守	4 金		4 月	
5 水		5 金		5 月	CPピアノ保守	5 火	STピアノ保守	5 土		5 火	
6 木		6 土		6 月	CPピアノ保守	6 水	STピアノ保守	6 日		6 水	
7 金		7 日		7 木	シヤッター	7 金	午後習字アクト発表	7 月		7 木	
8 土		8 月		8 金	休舞台日(後継取扱・人権研修)	8 土	休舞台日(AED・介助研修)	8 火		8 金	
9 日		9 月		9 土	休舞台日(後継取扱・人権研修)	9 日	休舞台日(AED・介助研修)	9 水		9 土	
10 月		10 水		10 日	休舞台日(後継取扱・人権研修)	10 月	休舞台日(AED・介助研修)	10 木		10 日	
11 火		11 木		11 月	休舞台日(後継取扱・人権研修)	11 火	休舞台日(後継取扱・人権研修)	11 金		11 月	
12 水		12 金		12 水	休舞台日(後継取扱・人権研修)	12 木	休舞台日(後継取扱・人権研修)	12 土		12 火	
13 木		13 土		13 日	休舞台日(後継取扱・人権研修)	13 火	休舞台日(後継取扱・人権研修)	13 木		13 水	
14 金		14 月		14 水	休舞台日(後継取扱・人権研修)	14 木	休舞台日(後継取扱・人権研修)	14 土		14 木	
15 土		15 火		15 金	休舞台日(後継取扱・人権研修)	15 土	休舞台日(後継取扱・人権研修)	15 日		15 金	
16 日		16 水		16 土	休舞台日(後継取扱・人権研修)	16 日	休舞台日(後継取扱・人権研修)	16 月		16 土	
17 月		17 木		17 日	休舞台日(後継取扱・人権研修)	17 月	休舞台日(後継取扱・人権研修)	17 火		17 日	
18 火		18 金		18 月	休舞台日(後継取扱・人権研修)	18 火	休舞台日(後継取扱・人権研修)	18 水		18 月	
19 水		19 土		19 日	休舞台日(後継取扱・人権研修)	19 水	休舞台日(後継取扱・人権研修)	19 木		19 日	
20 木		20 日		20 木	休舞台日(後継取扱・人権研修)	20 火	休舞台日(後継取扱・人権研修)	20 土		20 水	
21 金		21 月		21 水	休舞台日(後継取扱・人権研修)	21 金	休舞台日(後継取扱・人権研修)	21 日		21 木	
22 土		22 火		22 土	休舞台日(後継取扱・人権研修)	22 日	休舞台日(後継取扱・人権研修)	22 月		22 金	
23 日		23 水		23 月	休舞台日(後継取扱・人権研修)	23 火	休舞台日(後継取扱・人権研修)	23 水		23 土	
24 月		24 木		24 日	休舞台日(後継取扱・人権研修)	24 月	休舞台日(後継取扱・人権研修)	24 火		24 日	
25 火		25 金		25 月	休舞台日(後継取扱・人権研修)	25 火	休舞台日(後継取扱・人権研修)	25 水		25 月	
26 水		26 土		26 日	休舞台日(後継取扱・人権研修)	26 月	休舞台日(後継取扱・人権研修)	26 火		26 日	
27 木		27 日		27 火	休舞台日(後継取扱・人権研修)	27 水	休舞台日(後継取扱・人権研修)	27 木		27 水	
28 金		28 月		28 木	休舞台日(後継取扱・人権研修)	28 火	休舞台日(後継取扱・人権研修)	28 金		28 木	
29 土		29 火		29 土	休舞台日(後継取扱・人権研修)	29 日	休舞台日(後継取扱・人権研修)	29 月		29 金	
30 日		30 水		30 月	休舞台日(後継取扱・人権研修)	30 火	休舞台日(後継取扱・人権研修)	30 水		30 土	
31 月		31 木		31 日	休舞台日(後継取扱・人権研修)	31 月	休舞台日(後継取扱・人権研修)	31 火		31 日	

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他	ホール	その他
1 日		1 水		1 金		1 月		1 木		1 木	
2 月		2 木		2 土		2 火		2 金		2 金	
3 火		3 金		3 日		3 水		3 土		3 土	
4 水		4 土		4 月		4 木		4 日		4 日	
5 木		5 日		5 月		5 金		5 月		5 日	
6 金		6 月		6 土		6 土		6 火		6 火	
7 土		7 日		7 日		7 日		7 水		7 水	
8 日		8 月		8 月		8 月		8 木		8 木	
9 月		9 月		9 土		9 火		9 金		9 金	
10 火		10 金		10 日		10 水		10 土		10 土	
11 水		11 土		11 月		11 木		11 日		11 日	
12 木		12 日		12 火		12 金		12 月		12 月	
13 金		13 月		13 水		13 土		13 火		13 火	
14 土		14 火		14 日		14 月		14 水		14 水	
15 日		15 水		15 土		15 火		15 木		15 木	
16 月		16 木		16 日		16 水		16 金		16 金	
17 火		17 金		17 月		17 土		17 日		17 土	
18 水		18 土		18 火		18 日		18 月		18 日	
19 木		19 日		19 月		19 火		19 水		19 月	
20 金		20 月		20 水		20 木		20 火		20 火	
21 土		21 火		21 金		21 土		21 水		21 水	
22 日		22 土		22 日		22 月		22 木		22 木	
23 月		23 日		23 火		23 水		23 金		23 金	
24 火		24 月		24 木		24 火		24 土		24 土	
25 水		25 火		25 日		25 月		25 日		25 日	
26 木		26 水		26 火		26 火		26 月		26 月	
27 金		27 木		27 水		27 水		27 火		27 火	
28 土		28 金		28 日		28 木		28 水		28 木	
29 日		29 土		29 月		29 火		29 金		29 金	
30 月		30 日		30 火		30 水		30 土		30 土	
31 火		31 月		31 日		31 火		31 日		31 日	

主催事業/公演

同/講座事業

共催・後援事業等


区役所関係

優先予約


休舞台日


栄区民文化センターリス 平成29年度上半期事業報告


平成28年度残り下半期


開催日	2017年3月22日(水)14:00開演(13:30開場)	入場者数	261名 (発券枚数286枚 内 招待3枚)
事業名	【主催】 第77回午後の音楽会 阿部鷹ホルンリサイタル	入場料	全席自由 500円
出演者	阿部鷹(Hr)、大堀晴津子(Pf)	収入	143,000
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	支出	175,285
出演者選定の経緯	シリーズ初開催の楽器だったため	収支	-32,285
共催条件(共催の場合のみ記入)		担当者	佐藤
アンケートの有無	有り		
事業内容	シリーズ77回目は、サイトウ・キネンオーケストラや、なぎさプラスアンサンブルで活躍されているホルン奏者、阿部鷹さんをお迎えして、リスでは初となるホルンのソロリサイタルを開催。事前に公表したプログラム数は少なめであったが、曲間で楽器の紹介や珍しいナチュラルホルンでの演奏を聴かせるなど、聴衆を飽きさせない工夫があった。	記録写真	
成果	・リスでは初のホルンリサイタルであったが、予想以上にホールとの相性が良く、壁や天井からの反射音が客席全体を包み込むような、他の楽器では再現できない響きを聴かせてくれた。 ・マイナーな楽器という事で券売が心配されたが、本シリーズの「ピーター」客が中心となり無事に完売する事ができた。		
課題	今回は前任者からの引き継ぎ事業という事で、既に契約までは済んでいたが、先方も不慣れという事もあったが本番へ向けての連絡に少々手間取る事があり、お会いした事のないアーティストとの個人契約の難しさを実感した。今後の個人契約の際には、コミュニケーションの取りやすいアーティストである事なども、選考する上で重要な要素だと思う。		



平成29年度上半期


開催日	2017年4月6日(木)、5月18日(木)、6月8日(木)、 6月22日(木)、7月13日(木) 各回14:00~15:30	入場者数	第1回257名 第2回252名 第3回 244名 第4回237名 第5回233名 (総申込数288名)
事業名	【主催】 リス芸術大学クラシック学部Vol.5 アウトロー音楽史 クラシックのなぜ?なに?? どうして??	入場料	全席自由 4,500円 全5回
出演者	加藤昌則(作曲/Pf)	収入	1,296,000
協力団体(音楽事務所など)	コンサートイマジン	支出	697,404
出演者選定の経緯	賛助アーティストでもある加藤さんに事務所を通して打診	収支	598,596
共催条件(共催の場合のみ記入)		担当者名	大谷
アンケートの有無	有り		
事業内容	5年目を迎えた、初心者のためのコンサートがもっと楽しくなるクラシック音楽鑑賞講座。栄区出身の作曲家・ピアニスト加藤昌則氏を講師に迎え、当たり前知っているようで実はよく分からない、今さら聞けないクラシック音楽のさまざまな魅力を詳しく解説、全5回開催。 第1回「ルネサンス～バロック」バッハに至る道 第2回「バロック～古典派」天才モーツァルトが見せた、魅せた古典とバロックの融合 第3回「古典派～ロマン派」究極の自己主張、喜怒哀楽がMAZIにあふれる感情表出表現時代 第4回「ロマン派～近代」バッハ? ベートヴェン? ブラームス? フランスだって負けてない 第5回「近代～現代」心の不安をどう表現? 不穏な時代が生んだ不協和の必然	記録写真	
成果	・5年目を迎えたことで、リス芸術大学としての認知度はかなり高いと感じる。 ・開演時間を午後にする事で新たなお客様を獲得することが出来た。 ・午前中に仕込み、午後から本番、出演者(加藤教授)の細かい要望にも応えることが出来、来場者(生徒)にはより充実した内容を届けことが出来ていると感じる。		
課題	今回のテーマが「アウトロー音楽史」、クラシック初心者向けの内容にしては少し難しい様に感じる。当初のテーマからは大分、発展してきているため今後の内容に関しては出演者と考えながら進めていきたいと考える。		


開催日	2017年4月21日(金)14:00開演(13:30開場)	入場者数	287名 (発券枚数290枚 内 招待7枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第78回 プレミアムコンサート 平田耕治 タンゴトリオ	入場料	全席指定 1,500円
出演者	平田耕治(Ba)、金益研二(Pf)、那須亜紀子(Vn)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ムジカキアラ、株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	収入	435,000
出演者選定の経緯	国内外でも高く評価され、また固定のファン層がいることから	支出	296,572
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	138,428
アンケートの有無	有り	担当者名	平岡
事業内容	シリーズ78回目の午後の音楽会、多くのタンゴファンを魅了し、本場アルゼンチンでも高く評価されているバンドネオン界の旗手、平田耕治さんをお迎えした今回、プレミアムコンサートと題して休憩アリの約2時間の公演。共演者はピアニスト・作編曲家でもあるピアニスト金益研二さん、平田さんと共に10年来タンゴヴァイオリン奏者として各地で活躍されているヴァイオリニスト那須亜紀子さん。プログラムはアンコールを含め全17曲を演奏。	記録写真	
成果	・午後の音楽会シリーズ初の発売当日にチケット完売を達成することができた。 ・今年度のシリーズより2つの新しい試みを実施、1つ目は全席指定席、2つ目は年間12公演のパスポートチケットの販売。全席指定席によって当日並ぶこともなくスムーズな開演となった。 パスポートチケットに関しては今回の公演にて50枚すべて引き換えることができた。		
課題	2つの新しい試みに関してはお客様から様々なご意見をいただきお礼を申し上げており来年も継続して行うかなども含めて改めて検討していくことになる。特にパスポートチケットの販売に関してのご意見が多く、販売方法・枚数など慎重に検討していく必要があると考える。		


開催日	2017年5月15日(月)14:00開演(13:30開場)	入場者数	276名 (発券枚数290枚 内 招待7枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第79回 金子平クラリネットリサイタル	入場料	全席指定 500円
出演者	金子平(Cl)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	収入	147,000
出演者選定の経緯	若手クラリネット奏者として注目されていることから	支出	212,016
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	-65,016
アンケートの有無	有り	担当者名	佐藤
事業内容	シリーズ79回目は、ソリストや室内楽で活躍され、読売日本交響楽団の首席クラリネット奏者を務めている金子平さんを迎え、クラリネットリサイタルを開催。これまでの同シリーズでは、比較的聴きやすい小品がメインのプログラム構成が多かったが、今回は本プロ2曲というクラリネットの魅力が詰まった本格クラシック公演並みの内容で実施した。	記録写真	
成果	・全席指定席、初のスタンダードな午後の音楽会、指定席化した事による懸念されていた券売だが、発売から早い段階で完売する事ができ、指定席化がピーターの意向に合っていた事を確認できた。 ・現在注目のアーティストであり、都内であればチケット代が3,000円位はする金子氏、今回午後の音楽会へ出演頂いた事により、本シリーズがクオリティの高いシリーズである事を外部へ発信する事ができた。		
課題	・今年度から始めた年間パスポートだが、入場の際に見せるだけでよいので、施設側に半券が無く入場者数の把握がしにくい。今後はパスポート客の入場把握方法について検討しなければならない。 ・当日、急遽公演取材の希望があり、不要だった関係者席があった為にご案内する事ができた。今後も同様に不測の事態は起こりうると思われるので、捨て席を数席は確保しておきたい。		

開催日	2017年5月28日(日)13:30開演(13:00開場)	入場者数	50名
事業名	【協力】 翠のサロン ミニ・コンサート 第61回	入場料	無料 (要事前予約)
出演者	椿義治(Sax)、上原裕子(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	老人福祉センター 横浜市翠風荘	収入	年間計上
出演者選定の経緯	アウトリーチコンサートも多く経験されていることから	支出	年間計上
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	年間計上
アンケートの有無	有り	担当者名	山田
事業内容	出演者は、栄区出身のサクソフォン奏者 椿義治さんと、ピアニストの上原裕子さん。休憩なし1時間程度のプログラムで、出演者による楽曲解説等のトークを曲間に挟んだ。	記録写真	
成果	地元栄区出身の椿義治さんの演奏を目当てに、過去最高のお申込みがあり、客席も満席となった。ソプラノサクソとアルトサクソの持ち替え演奏、超絶技巧や特殊奏法を交えた演奏など、最後まで飽きさせない工夫が十分にされていた上、演奏もピアニストと息の合った上質な内容だった。		
課題	翠風荘は、併設されている栄プールの関係で、冷房稼働開始日が6月中旬に設定されている。近年5月でも気温が高くなってきているため、次年度からは5月の開催日を初旬～中旬へ変更するよう、翠風荘側と協議したい。		


開催日	2017年6月3日(土) ①10:00開演(9:30開場) ②13:00開演(12:30開場)	入場者数	①283名 (発券枚数296枚) ②294名 (発券枚数295枚)
事業名	【主催】 0才からのコンサート ～いろいろな音を体いっぱい感じよう～	入場料	全席指定 各回1,500円
出演者	清岡優子(Vn)、福井綾(Vc)、三枝朝子(Fl)、 アベタカヒロ(Pf)、福島あつ(Per)		
協力団体(音楽事務所など)		収入	875,860
出演者選定の経緯	レジデンスから子供向けコンサートに対応できる出演者として	支出	501,267
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	374,593
アンケートの有無	有り	担当者名	平岡
事業内容	リリス・レジデンス・アーティストでもあるヴァイオリニスト清岡優子さんにご協力いただき混成アンサンブルのコンサートを実施。1日2回公演、各回45分として子供たちが最後まで飽きずに楽しめるような演出、プログラムの校正を設定した。	記録写真	 
成果	・チケット料金を多少上げたことによって、券売の伸びが心配されたが開催日前には午前・午後ともに完売することが出来た。 ・チラシデザインのビジュアル、0才からという分かりやすいコンセプトを明確にすることでリリスファミリーコンサートの知名度、イメージが浸透してきたと感じる。		
課題	・午前・午後ともに開演時間が5分以上遅れた。1ベル後の流れに関して再度考える必要がある。鑑賞マナーのスライド作成や遅れ客のスムーズな対応など検討していく。 ・ベビーカー預かり、授乳室、おむつ替えスペースの場所を尋ねられることが多かった。次回のチラシ・プログラムには案内を記載することで少しでも案内を減らすことができると感じている。		


開催日	2017年6月21日(水)14:00開演(13:30開場)	入場者数	199名 (発券枚数294枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第80回 テノール×ピアノデュオコンサート	入場料	全席指定 500円
出演者	大西貴浩(Ten)、星めぐみ(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	収入	147,000
出演者選定の経緯	テノール、和装、日本歌曲、シリーズのアクセントして	支出	131,909
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	15,091
アンケートの有無	有り	担当者名	佐藤
事業内容	シリーズ79回目は、藤原歌劇団に所属し日本歌曲を中心に活動されているテノール歌手大西貴浩さん、リリス・レジデンス・アーティストの星めぐみさんを迎え、テノールとピアノによるデュオコンサートを開催。本シリーズでは珍しい声楽のコンサート。今回は日本歌曲を中心にお届けしました。	記録写真	
成果	リリス主催公演では中々実施されない声楽のコンサートという事もあり、発売開始早々に完売する事ができた。昨年、翠のサロンへご出演頂いた際に今回の「午後の音楽会」への出演をオファーした。その時も和装で歌う日本歌曲という、一見奇抜だが聴くと心地よく、曲と良く馴染んでいた。今回も和装でご出演頂き、来場のお客様からたくさんの笑顔を見る事ができた。和装という衣装は日本歌曲を聴かせるにあたり、美しい日本語の歌詞から連想する古き良き風景を思い起こす際に邪魔をしない重要なアイテムだったと思える。		
課題	・天候については、自然現象なので仕方ないのだが、今回は雨風がとても強い悪天候に見舞われ、完売公演にもかかわらず来場者数は200名に満たなかった。これについては対策のしようがないがとても残念である。 ・日本歌曲という事で、演奏中に口ずさずしてしまうお客様がいいた模様。スタッフが声掛けをしたが、ご本人は声を出している事に気が付いていなかったようで、不愉快な思いをさせてしまった。今後は声のかけ方や、かける言葉に気を使い対応したい。		


開催日	2017年7月1日(土)14:00開演(13:30開場)	入場者数	278名
事業名	【主催】 リリス ジャンクライブ Vol.26 バンドフェス2017	入場料	全席自由 無料
出演者	THERINGBELLS、TWILIGHT、Syu-Ryu +、CROSSROAD、 ロザーナ、The Expendables		
協力団体(音楽事務所など)		収入	0
出演者選定の経緯	公募	支出	35,194
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	-35,194
アンケートの有無	有り	担当者名	平岡
事業内容	リリス利用者が出演するライブイベント。今回はバンドフェスをテーマに開催。 普段からリリス練習室をご利用のバンドを対象に出演者を募集。7団体から応募があり、抽選の結果以下の6団体が出演。	記録写真	
成果	・様々なジャンルのバンドに出演いただいた事で、アンケートにも良いコメントをいただく事ができた。 ・前回に続きアンケートに投票用紙をつける形で配布した事により、多くの来場者の方々に投票に参加していただけた。 ・各バンドの編成を鑑みてスケジュールを調整した事で本番は、ほぼオンタイムで進める事ができた。 ・諸室の利用者、入場無料、リリス主催として唯一の市民参加型事業、その枠組みを今後も継続して行っていく事でリリスブランド向上につながっていると感じる。		
課題	・リハーサル、本番ともに持込機材、楽器の不具合が多く見受けられた。出演者に事前にチェックしていただく環境(前日リハーサル)をつくる事で、安心して本番に望める環境をつくることを検討していく。 ・バンドフェスとして若者を呼ぶ事をサブテーマとして行っているが出演者、来場者の高齢化が目立つ、出演バンドの年齢制限を設けるなど新たな枠組みが必要と考える。 ・今回の応募は7団体に留まった、より多くのバンドから応募いただくような募集の仕方や市内ライブハウスへの広報等を積極的に行う事で新規利用者、顧客獲得等にも繋がって行くと考え。		


開催日	2017年7月2日(日)13:30開演(13:00開場)	入場者数	50名
事業名	【協力】 翠のサロン ミニ・コンサート 第62回	入場料	無料 (要事前予約)
出演者	tomoko(Vo/Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	老人福祉センター 横浜市翠風荘	収入	年間計上
出演者選定の経緯	地元出身、会場でも多く公演を行っていることから	支出	年間計上
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	年間計上
アンケートの有無	有り	担当者名	平岡
事業内容	出演者は、栄区出身のシンガーソングライターtomokoさん。休憩なし1時間程度のプログラムで、出演者による楽曲解説等のトークを曲間に挟んだ。	記録写真	
成果	お客様の年齢層に合うようにバランス良く選曲されたプログラムは、非常に好評だった。また歌詞カードを配布し、お客様も一緒に歌っていただく曲を入れたことで、会場に一体感が生まれ、和やかな雰囲気コンサートになったと感じる。翠風荘 森田所長からは、ぜひ来年度も継続して開催していきたいというご要望をいただいた。		
課題	現在の契約金額(公演料)では、アーティストに厳しい条件で出演依頼をしなくてはならないのが現状である。来年度以降も継続して開催していくために、契約金額の見直しに関して、翠風荘側と協議・検討していきたい。		

開催日	2017年7月11日(火)14:00開演(13:30開場)	入場者数	273名 (発券枚数292枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第81回 トランペット×ピアノデュオコンサート	入場料	全席指定 500円
出演者	佐藤友則(Tp)、大野真由子(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	収入	146,000
出演者選定の経緯	当館利用者でもあり、首席奏者、レジデンスとの共演	支出	130,345
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	15,655
アンケートの有無	有り	担当者名	佐藤
事業内容	シリーズ81回目は、東京交響楽団で首席トランペット奏者を務める佐藤友紀さんと、リリス・レジデンス・アーティストの大野真由子さんによるデュオコンサートを開催。演奏曲はクラシック・ジャズ・ポップスと、多種多様。艶やかな音色を放つ佐藤さんのトランペットと、多彩な音を操る大野さんのピアノが、満席の客席を包み込みました。	記録写真	
成果	リリス・レジデンス・アーティストを長きに渡り務めてくれているピアニスト、大野真由子さんの紹介で実現した本コンサート。トランペット奏者の佐藤友紀さんは栄区在住という事もあり、チケットは早期完売。また、ご近所の知り合いの方も多く来場されるなど、地元ならではのアットホームなコンサートとなった。平日午後のワンコインコンサートという今回の趣旨から、トランペットのコンサートが初めての方でも、その魅力を大いに楽しむことができる選曲や、楽器の解説を含むトークを交えて頂き、ご来場者全員が満足のいく内容であったと思う。		
課題	チケットが早期完売する事により、本事業の目的の1つである「気軽さ」が失われつつある。チケット発売日に早朝から並ばれる方も多くなってきており、本来の趣旨目的とは離れているような気がしてならない。また、今年度よりプレミアム公演を始めたが、通常公演とプレミアム公演において、出演者や内容に差があまりなく、今後はより明確な差別化を図りたい。同様に今年度から始めた年間パスポートについては、入場時にパスポート提示のみのため、当日の入場者カウントが困難である。別に入り口を設けるなどの対策が必要と感じる。		


開催日	2017年7月15日(土)14:00開演(13:30開場)	入場者数	286名 (発券枚数290枚 内 招待8枚)
事業名	【主催】 小山実雅恵グランド・コンサート・シリーズ 第1回ソロ・リサイタル I	入場料	全席指定 一般券5,000円 リス券4,500円
出演者	小山実雅恵(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社AMATI	収入	1,300,620
出演者選定の経緯	15周年記念から引き続き出演者に直接打診	支出	1,252,796
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	47,824
アンケートの有無	有り	担当者名	佐藤・山田
事業内容	リス開館20周年を記念して開催されるこのコンサートは、人気・実力ともに日本を代表するピアニスト小山実雅恵さんによる贅沢な全3回のコンサート・シリーズ。第1回は、「ホールの魅力、ピアノの魅力、生の音楽の魅力を感じていただけるようにと、変化のあるプログラムを組みました」という小山さん。前半はブラームスの小品とシューベルトの即興曲、そして後半はショパンの華やかな作品が演奏されました。	記録写真	
成果	・チケット発売日には早朝から多くのお客様が並び、長い列を作った。発売から僅か2日程で完売した事は、この公演に対する認知度、魅力をお客様が感じ取っていただけたと感じる。 ・当日のお客様の入りかほぼ満席だった。開館20周年記念事業として相応しい公演になった。 ・開演後、MCから入る小山さんにとっても珍しい公演になった。リスホールに対しての思い、この公演に至った経緯などもご説明いただいた事でよりプレミアム感が出た公演になった。		
課題	事前に整理券の配布を告知していなかったため発売日当日、長い列を作り少し混乱が起こってしまった。クレーム等には繋がらなかったが人気公演に関しては事前に整理券の告知等をチラシに載せるなど今後も対策を練る必要があると考える。		


開催日	2017年8月8日(火)14:00開演(13:30開場)	入場者数	277名 (発券枚数294枚 内 招待3枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第82回 平尾祐紀子ハープリサイタル	入場料	全席指定 500円
出演者	平尾祐紀子(Hp)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社たつみ、株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	収入	147,000
出演者選定の経緯	当館レコーディングとして利用した際に直接聞いて	支出	108,323
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	38,677
アンケートの有無	有り	担当者名	佐藤
事業内容	シリーズ82回目は、昨年4月にリスホールにてレコーディングを行い、同年11月にデビューを果たした期待のハーピスト、平尾祐紀子さんによるハープリサイタルを開催しました。今回、ハーブの代名詞であるグランドハーブの他に小型のサウルハーブも持ちいただき、それぞれの構造や演奏方法の違いなどをお話頂きながら、優雅に響くハーブの音色を楽しんでいただきました。	記録写真	
成果	今回は無名の新人で馴染みの少ないハーブという楽器だったが、こちらの不安をよそに2日で完売する事ができた。昨年ホールでのレコーディング利用の際、担当されたプロデューサーと話す機会があり、今回のコンサート実現となった。通常は所属音楽事務所を通しての紹介が多いが、今回の様な大手制作会社からの直接オファーは、レコーディング利用の多い本施設特有であり、他施設では不可能なブッキングを可能にする新しい手段として、今後も活用していきたい。		
課題	今回は台風明けの猛暑日という事もあり、完売にも関わらず多くの空席が目立った。しかもその大半が年間パスポート購入者の座席であった。1年間の座席を事前に購入できる事の利便性は理解できるが、購入できなかったお客様へ対して申し訳ない気持ちがあり、前回に続き年間パスポートの問題は尽きない。次年度の廃止を含め改めて検討していきたい。また、終演後に次回公演のチケット引き換えや他の公演チケット購入者が非常に多く、受付が混乱してしまった。今後は受付にも列整理をつけるなどの対策が必要と感じた。		


開催日	2017年8月18日(金)-8月19日(土) ①③19:00開演(18:30開場) ②14:00開演(13:30開場)	入場者数	①251名 ②287名 ③260名
事業名	【主催】 ISHIDAGUMI OCTET CONCERT	入場料	全席指定 一般券4,500円
出演者	石田泰尚、廣岡克隆、塩田脩、丹羽洋輔(Vn)、生野正樹、鈴木大樹(Va)、向井航、弘田徹(Vc)	収入	3,341,400
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ミュージシャンズパーティー	支出	2,296,526
出演者選定の経緯	出演者からの強い要望で開催	収支	1,044,874
共催条件(共催の場合のみ記入)		担当者名	平岡
アンケートの有無	有り	記録写真	
事業内容	神奈川県フィル首席コンサート・マスターでもあるヴァイオリニスト石田泰尚氏がプロデュースした男性のみで構成された硬派弦楽アンサンブル「石田組」。メンバーはヴァイオリン、東京フィルアシスタント・コンサート・マスター廣岡克隆、NHK交響楽団第2ヴァイオリン奏者丹羽洋輔、塩田脩、ヴァイオラ生野正樹、鈴木大樹、チェロ、関西フィル特別契約首席チェロ奏者向井航、弘田徹と各方面で活躍する8名。二日間、昼夜3公演開催。		
成果	・昼夜3公演同じプログラムでの開催であったが、券売も3公演ともに完売に近い数字を残すことができた。 ・夜公演を2回開催することで普段リスに来館されない新たな客層を多く獲得できた。 ・音楽事務所の提案で当日演奏する曲目1曲を、SNS(Twitter)上で決めるという新たな試みを行った。お客様自身で参加・投票できる仕組みは、こちらの考えとは別に好評だった。今後も新たな提案は取り入れていくことで公演自体により良い効果をもたらすと考える。		
課題	昼夜3公演同じプログラムの良さもあるが、3公演異なるプログラムの公演開催を希望する声アンケートからも多く見受けられた。連続公演ではなく開催日時をずらすなど工夫し、3公演別々なコンセプトで打ち出していれば、全3公演完売していたかも知れない。		


開催日	2017年8月26日(土)10:00~16:00	入場者数	未確定
事業名	【主催】 リス大冒険2017	入場料	無料 一部有料あり
出演者	横浜市消防音楽隊、(株)ヤマハミュージックリテイリング横浜店、(公財)横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター、さかえdeつながるアート、障害者授産施設かつら工房・サンライズ、わーくらぶさかえ、バルーンメロディ	収入	0
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマミュージックリテイリング横浜店 他	支出	351,949
出演者選定の経緯	各協力団体へ打診	収支	-351,949
共催条件(共催の場合のみ記入)		担当者名	平岡・杉山・佐藤・大谷
アンケートの有無	無し	記録写真	
事業内容	リス全館を利用し、親子で楽しめるイベントを実施。各会場でのなるべく制限を設けず、気軽に参加できる物を多く取り入れる事により、1日楽しんでもらえる企画で構成。 ・ホール/リス大声(午前)・横浜市消防音楽隊コンサート(午後) ・ギャラリー/リス考古学研究・コドモアートキャラバン特別編「いろんな色でつくろう！」 おもしろ理科工作 ・ロビー・会議室/わくわくバザール・コドモアートキャラバン展覧会2017夏・スタンプラリー ・音楽ルーム/青春ポップス・練習室/フルート・ギター体験 ・ホワイエ/ミニコンサート・アトリウム/フェイスペイント		
成果	・今年も昨年同様に定員を設ける企画を少なくし、午前・午後ともに参加できる企画を開催したことで、各会場に隔たりなく来場いただき来場した一人一人がじっくりとイベントを楽しんでいた。 ・装飾も錯塩同様!にバルーン・アーティストにご協力いただきよりクオリティの高いものになった。 ・昨年はスタンプラリーの景品としてバルーン・アーティストによるバルーンのプレゼントにしたが混乱が起きたため今年は時間を区切って来場者に配る方法で開催した。その効果も集客に繋がったと考える。		
課題	開催日の翌日が夏休み(横浜市小学校)明けの日程だった、昨年に比べて小学生の来場者が少なく入場者数にも影響が出ていると考える。また、新たな試みとして大人向けのコンテンツ(青春ポップス)を入れてみたが参加者があまり集まらず苦戦した。今後は分かりやす、対象をあくまで子供・ファミリーに特化したコンテンツを入れていく事がイベントの趣旨にもつながると考える。		

開催日	2017年9月8日(金)・9月14日(木)・9月21日(木) 9:35～11:35	入場者数	101名+区内保育園年長児
事業名	【協力】 横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業 笠間小学校	入場料	無料
出演者	ASADA		
協力団体(音楽事務所など)	さかえdeつながるアート	収入	未確定
出演者選定の経緯	学校側の意向もくみ、栄区で活動しているアーティストから選定	支出	未確定
共催条件(共催の場合のみ記入)	横浜市芸術文化教育プラットフォーム	収支	未確定
アンケートの有無	無し	担当者名	大谷
事業内容	学校の体育館を利用して、笠間小学校低学年と社ちやいるど園・アスク大船保育園・かさまの社保育園の年長児を対象にしたワークショップ形式の事業を開催。内容は「かさまのちじょうえ」と題して現代美術家ASADAさん、さかえdeつながるアートさんのご協力のもと体育館にビニールテープを子供たちに好きなように張らせ、絵を完成させるワークショップ。	記録写真	
成果	3日間、終始笑顔で生徒さん一人一人がワークショップを行っていたことは成果の何事でもないと思う。また、アーティスト自身関わったスタッフが楽しんでいる様子が随所に見られ、当初の学校側とも合意していた内容に近いものが提供できたと感じる。		
課題	当事業を担当していた担当教諭・副校長・校長先生が今年度異動されてことで、あまりこちらの意図が伝わらない場面があった。学校サイドとのかかわり方は通常行う事業より、細かい対応・ケアがより大切だと改めて感じた。		


開催日	2017年9月12日(火) ①9:35開演 ②10:45開演	入場者数	259名
事業名	【協力】 横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業 横浜市小山台小学校弦楽四重奏コンサート	入場料	無料
出演者	Quartet MIYABI (前田奈緒・北見春菜(Vn)・高橋梓(Va)・印田陽介(Vc))		
協力団体(音楽事務所など)	横浜市小山台小学校	収入	未確定
出演者選定の経緯	小学校アウトリーチも多く経験していることから	支出	未確定
共催条件(共催の場合のみ記入)	横浜市芸術文化教育プラットフォーム	収支	未確定
アンケートの有無	無し	担当者名	平岡
事業内容	横浜市小山台小学校の低学年(約35分)・高学年(40分)+保護者を対象としたコンサート。昨年に引き続き、横浜市芸術文化教育プラットフォーム事務局より依頼を受けて実施。学校側の強い要望もあり、今回は普段あまり見ない、接しない弦楽器の魅力をコンサート形式で開催。出演者はQuartet MIYABI(クアルテット・ミヤビ)の4人での弦楽四重奏。	記録写真	
成果	昨年度まではワークショップ形式で行っていたが、今回は鑑賞型の弦楽四重奏によるクラシックコンサートを開催。普段あまり見ること、触れることが少ない弦楽器の魅力を解説しながらも、弦楽四重奏のために作られた曲目を演奏することで学ぶ要素+αを子供たちに見せることが出来、当初学校側と合意した目標は達成できたと感じる。		
課題	当日は天候が悪く、弦楽器にとっては厳しい環境だった。急遽、段取り含めて変更になったが学校側も協力いただきスムーズに開催できた。近年の気候等鑑みて、開催時期も含め今後の検討課題かと思う。		

開催日	2017年9月13日(水) ①10:00開演 ②11:15開演	入場者数	約600名
事業名	【主催】 リスコンサート@本郷台小学校	入場料	無料
出演者	Quartet MIYABI (前田奈緒・北見春菜(Vn)・高橋梓(Va)・印田陽介(Vc))		
協力団体(音楽事務所など)	本郷台小学校	収入	0
出演者選定の経緯	小学校アウトリーチも多く経験していることから	支出	56,762
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	-56,762
アンケートの有無	無し	担当者名	平岡
事業内容	今年で10回目となる本郷台小学校で開催しているアウトリーチコンサート。「Quartet MIYABI(クアルテット・ミヤビ)」という4名の弦楽器奏者による演奏。45分間のコンサートを低学年、高学年に分けて2回実施。	記録写真	
成果	弦楽のリズムに合わせて自然と体を動かしたり、歌詞を口ずさんだり、子どもたちがそれぞれに演奏を楽しんでいた。コンサートの途中には、弦楽器の音域クイズ、動物鳴きまねクイズ等、生徒たちも一緒に参加するコーナーがあり、弦楽器の魅力を感じてもらうことができた。学校側もこのコンサートを貴重な機会としてとらえてくれており、担当教諭・校長先生とは、来年以降も引き続き継続して開催していくことを改めて確認できた。		
課題	会場が体育館のため空調設備がなく、徐々に館内の室温が上がりがかなり暑かった。次回は、10月に開催時期を移す等、早めに学校側と調整したい。		

開催日	2017年9月17日(日) 14:00開演(13:30開場)	入場者数	209名 (発券枚数219枚 内 招待2枚)
事業名	【主催】 リス芸術大学クラシック学部特別編 教授たちの放課後一屋下りの室内楽コンサートー	入場料	全席指定 一般券3,000円 受講生割引2,500円
出演者	加藤昌則(Pf)、川田知子(Vn)、須田祥子(Va)、小島幸法(Vc)		
協力団体(音楽事務所など)	コンサートイマジン	収入	600,890
出演者選定の経緯	出演者からの強い要望により開催	支出	599,420
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	1,470
アンケートの有無	有り	担当者名	大谷
事業内容	リス芸術大学クラシック学部特別編と題して「教授たちの放課後一屋下りの室内楽コンサートー」を開催。出演者は加藤昌則(Pf)、川田知子(Vn)、須田祥子(Va)、小島幸法(Vc)の4名。出演者が教授に扮して第1部ではトークがメインの学校の職員室をイメージした。第2部は演奏をメインに構成した。	記録写真	
成果	第1部はトークを全面に出し、出演者が学校教授に扮する演出で、各楽器の特性、ピアノ伴奏者やオーケストラ指揮者との関係性、普段は聞けない裏話等、通常のコンサートでは味わえない魅力を来場者に届けた。ホール内で終始笑い声が絶えないコンサートはコンセプトが十二分に伝わったと感じる。第2部は少し変えて、曲目を演奏する前に曲目解説、楽章間に解説するなど通常のコンサートとは違う雰囲気で行った。クラシックを身近に感じて欲しい出演者の演出が多くあり、最後まで飽きさせない演出となった。		
課題	通常のコンサートとは違い、明確なコンセプトが伝わらないお客様も多くいられたのが、講座事業と違い券売があまり伸びなかった。平日開催、分かりやすいコンセプト、クラシック初心者巻き込む指標が多くあると感じた公演になった。		


開催日	2017年9月19日(火)・9月20日(水) ①13:00~14:30 ②13:00~13:30	入場者数	27名
事業名	【主催】 リリス芸術大学 美術学部 現代アートはじめて講座	入場料	全2回 3,000円
出演者	柏木智雄(横浜美術館副館長)	収入	81,000
協力団体(音楽事務所など)	横浜美術館	支出	128,910
出演者選定の経緯	現場の生の声、トリエンナーレを詳しく解説していただく	収支	-47,910
共催条件(共催の場合のみ記入)		担当者名	大谷
アンケートの有無	無し	記録写真	
事業内容	リリス芸術大学美術学部と題して現代アートはじめて講座を開催。今回はヨコハマトリエンナーレについて、講師はヨコハマトリエンナーレ2017コ・ディレクター・横浜美術館副館長・首席学芸員の柏木智雄さんお招きして行った。2日間の連続講座。 1日目「横浜とトリエンナーレ～「開港」の地・横浜からの発信 2日目ヨコハマトリエンナーレ2017「島と星座とガラバゴス」の見どころ		
成果	1日目は当館音楽ルームで行い講義を行った。ヨコハマトリエンナーレとは、国内・海外のトリエンナーレについての説明、今回の開催趣旨、講師の丁寧な講義に、受講者からはトリエンナーレにさらに興味が出たと意見をいただいた。2日目は場所を横浜美術館に移し、実際の作品背景等を詳しく解説。集合時間前に会場(横浜赤レンガ倉庫・開港会館等)を見て回るなど受講者はトリエンナーレとはを深く知れた充実した2日間を過ごせたと感じる。		
課題	・ヨコハマトリエンナーレ2017の全体的な認知度が低く、当初の見込みより券売に繋がらなかった。現代美術をもっと分かりやすく解釈する講座を考えていく。 ・1日目、トリエンナーレの原券チケットを受講者に配布した。当日、受講者から配布方法に関してクレームをいただいた。配布方法を改めて見直すことを検討していく。		

開催日	2017年9月24日(日)13:30開演(13:00開場)	入場者数	50名
事業名	【協力】 翠のサロン ミニコンサート第63回	入場料	無料
出演者	Acor Duo (加藤大輝・吉岡理菜(Mar))	収入	年間計上
協力団体(音楽事務所など)	老人福祉センター 横浜市翠風荘	支出	年間計上
出演者選定の経緯	アウトリーチ公演を多く経験されたことと、初開催の楽器のため	収支	年間計上
共催条件(共催の場合のみ記入)		担当者名	平岡
アンケートの有無	無し	記録写真	
事業内容	出演者は、昨年度リリスコンサート@本郷台小学校にご出演いただいた打楽器奏者の高橋大樹さん、吉岡理恵さんによるマリンバデュオ「Acor Duo」(アコル・デュオ)。休憩なし1時間程度のプログラムで、出演者による楽器解説等のトークを曲間に挟んだ。		
成果	サロンコンサート初めて以来、初の楽器(マリンバ)の開催になり、その音色、響きが会場にとっても良くあっていたと感じる。また、連弾、マリンバの原型パラフォンでの演奏、マリンバ&コンガの演奏、楽器の詳しい解説など、初開催となった楽器ならではのプログラムを構成することによって、お客様により親しみやすい公演になった。		
課題	楽器の搬入・搬出が予想よりも時間が掛かってしまった。事前にある程度は把握していたが当日勤務の体制もあり、サポート側も最小人数で行った。今後はアウトリーチコンサートに対応するサポート体制もより充実していきたい考える。		


開催日	2017年9月25日(月)14:00開演(13:30開場)	入場者数	288名 (発券枚数292枚 内 招待7枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第83回 プレミアムコンサート イリーナ・メジューエワ ピアノリサイタル	入場料	全席指定 2,000円
出演者	イリーナ・メジューエワ(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社IMC、株式会社ヤマハミュージッククリエイト横浜店	収入	584,000
出演者選定の経緯	全国的に知名度もあり、プレミアムとして相応しい出演者として	支出	422,434
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	161,566
アンケートの有無	有り	担当者名	佐藤
事業内容	シリーズ83回目は、今年2回目のプレミアム公演。約18年ぶりのリスホール登場となる、イリーナ・メジューエワさんによるピアノリサイタルを開催しました。今回は「展覧会の絵」をメインに、メジューエワさんの故郷であるロシアの作品を演奏頂きました。	記録写真	
成果	現在は日本在住だがロシア国籍の美しい容姿で全国的に人気のあるピアニスト、イリーナ・メジューエワさんのリサイタルという事で、発売前より問い合わせも多く、本シリーズとしては高額の部類に入る2,000円に設定したが、比較的早い段階で完売する事ができた。オールロシア物&展覧会の絵、というプログラムも、クラシックファンにはかなり魅力的な内容であった。当日入場者数が今年度1番の288名という数字からも今回の魅力がお客様へ伝わったのではないかと思える。毎回懸念される年間パスポート購入者だが、今回はプレミアム公演という事もあり欠席者が少なかった。		
課題	課題とその対策案 大きな問題ではないが、本シリーズの気軽な入門編というコンセプトを考えると、少々難しい内容であった。また、本シリーズの特徴である曲間のMCについても、今回は少なく設定されており、曲目解説が明記されていないパンフレットでは、曲自体を理解しにくい部分があったように思える。今後は、プレミアム公演においても、演奏者自身の声で伝えるスタイルを崩さずに開催したい。		

栄区民文化センターリス 平成29年度下半期事業報告


平成29年度残り上半期


開催日	2017年9月30日(日)11:00～18:00	入場者数	延べ5,000名
事業名	【共催】 さかえオープンカフェ	入場料	無料
出演者	tomoko(Vo/Pf)、臼井麻衣子(Vib)、KANKAWA Quartet		
協力団体(音楽事務所など)		収入	34,000
出演者選定の経緯	主催者選定	支出	25,000
共催条件(共催の場合のみ記入)	運営業務委託	収支	9,000
アンケートの有無	無し	担当者	佐藤
事業内容	<p>栄区役所が主催するライブイベント「さかえオープンカフェ」のステージをリスが担当。出演者とのやり取りからチラシ作製などの広報まで行った。第一部に地元栄区出身実力派シンガーtomoko、普段から一緒に演奏活動をしているヴィブラフォン臼井麻衣子によるステージ。第二部はジャズオルガニストKANKAWAがサクソプレイヤー浜崎航をフューチャリングしたKANKAWA Quartetが出演。各1時間程度のジャズライブを実施した。</p>		
記録写真			
成果	<p>普段あまりリスに来館されない多くの区民の皆様へ、上質な音楽の鑑賞機会を提供することができた。 ・例年、騒音問題が発生し主催者である栄区役所から音量を絞るように指示があるが、今年は指示もなく、公演自体もスムーズに進行できた。また、イベント終了後もクレーム等の報告がなかった。</p>		
課題	<p>栄区主催・その他、駅前イベントの多様化によりオープンカフェ全体の予算縮小がある中、イベントのクオリティをどの程度まで維持することが今後の課題かと思われる。限られた予算の中、地元アーティストに頼らざるえない環境は公共の場で開催するイベントとして良いのか。開催する意味を根本的に見直す時期にきていると感じる。</p>		


平成29年度下半期


開催日	2017年10月10日(火)14:00開演(13:30開場)	入場者数	283名 (発券枚数294枚)
事業名	【主催】 第84回午後の音楽会 リコーダー×チェンバロ バロック音楽の世界	入場料	全席指定 500円
出演者	ハルモニア・レニス 水内謙一(Rec)、村上曉美(Cemb)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	収入	147,000
出演者選定の経緯	シリーズ初開催の楽器だったため	支出	146,081
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	919
アンケートの有無	有り	担当者	佐藤
事業内容	<p>シリーズ84回目は、シリーズ初登場となるリコーダーとチェンバロ。バロック音楽が持つ華やかで美しい調べを、リコーダーとチェンバロで披露して頂きました。</p>		
記録写真			
成果	<p>「バロック音楽＝難しい・つまらない」といったイメージを払拭すべく、今回はチェンバロを持ち込んで頂き、ワンコインでは考えられない本格的なバロックを提供する事ができた。本シリーズの特徴でもある、曲間のトークで楽器の説明や当時の話を聞く事により、バロック音楽がより身近に感じる事が出来たと思う。また、生のチェンバロについては聴く事も見る事も初めてという方が多く、終演後に舞台上に人が集まるほど注目されていた。今年度は別事業「リス芸術大学」にてバロックを取り上げていた経緯から、バロックを初めて聴くお客様が多く来館されており、すべての音楽の基礎となるバロック時代の音楽を楽しく聴いて学べる機会となった。</p>		
課題	<p>バロックと言えば「バッハ」と思い描く方が多い中、今回バッハの作品が1曲も無かったのは意外な選曲であった。結果だけを見れば、とても良い構成のプログラムであったが、やはりバッハの作品を取り入れ、バッハとの関係等の話ができれば、より解りやすく楽しめたと思える。現在、選曲に関しては、ほぼ出演者任せの事が多いが、もう少し主催者サイドの意見を伝えても良いかもしれない。</p>		


開催日	2017年10月15日(日)14:00開演(13:30開場)	入場者数	261名 (発券枚数273枚)
事業名	【共催】 第13回身体にいい音楽会—室内楽演奏会—	入場料	全席指定 3,000円
出演者	須田祥子(Va)、会田莉凡(Vn)、小林美樹(Vn)、小川和久(Vo)、 小林有沙(Pf)小林修三(話)		
協力団体(音楽事務所など)	NPO法人癒しの医療を考える会	収入	809,010
出演者選定の経緯	主催者が選定	支出	438,805
共催条件(共催の場合のみ記入)	チケット総売り上げの50%	収支	370,205
アンケートの有無	有り	担当者名	佐藤
事業内容	今回で13回目を迎える「身体にいい音楽会」はNPO法人癒しの医療を考える会が主催する、医療講演と演奏が一体となったクラシックコンサート。ソロ、弦楽四重奏、ピアノ五重奏と、1回の演奏会ではあまりない程の贅沢な編成で行った。また、湘南鎌倉総合病院院長代行の小林修三先生による医療講演「作曲家の病と音楽 ドヴォルザーク」も同時開催した。	記録写真	
成果	・鎌倉出身 小林姉妹、東京フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者 須田祥子、山形交響楽団首席チェロ奏者 小川和久と実力ある演奏者によるソロ、弦楽四重奏、ピアノ五重奏と、1回の演奏会ではあまりない程の贅沢な編成で行ったことでほぼ完売に近い券売に繋がった。 ・医療講演という珍しい講演を行い、普段リスに来館されない方々も多く来館されリスをより知っていただく良い機会になったと感じる。		
課題	公演タイトル「身体にいい音楽会」・休憩後の医療講演とあまり見ない、聞きなじみがない、コンセプトが分かりづらい公演だったため、普段リスの公演を見ていただいている方々の反応が悪く券売の初動が苦戦した。チラシのビジュアルを含めて多く		


開催日	2017年10月21日(金)10:30開演(10:10開場)	入場者数	230名 (発券枚数232枚)
事業名	【共催】 0歳からのファミリーコンサート～Let's enjoy Music!!～	入場料	全席指定 1,500円
出演者	佐々尾優佳(Ms)、河野陽介(Br)、清岡優子(Vn)、飯田彰子(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	FUJIO PROJECT	収入	342,680
出演者選定の経緯	主催者が選定	支出	205,608
共催条件(共催の場合のみ記入)	チケット総売り上げの40%	収支	137,072
アンケートの有無	有り	担当者名	佐藤
事業内容	メゾ・ソプラノ、バリトン、ヴァイオリン、ピアノの4人による、0歳から入場可能なファミリー向けコンサート。ディズニーやジブリなどを中心にした、親しみやすい内容で構成。	記録写真	
成果	リス・レジデンス・アーティストである清岡優子さんの持ち込み企画。これまで支援してきた若手アーティストが自ら企画を持ち込むまでに成長した事を実感する事ができた。ニーズの高い0歳からのコンサートを、共催する事により低予算で開催する事が出来た。また、午前1コマでの事業実施という、主催では実施しにくい状況での開催は今後の主催公演企画の参考になった。		
課題	これまで主催で実施してきたファミリーコンサートは全て完売であったが、今回は完売する事が出来なかった。完売に至らなかった要因として、チラシデザインがこれまでと異なっている。企画から実施までの期間が短く、広報が足りなかった。日程が周辺地域での運動会と重なっていた。等が考えられる。デザインコンセプトを変えずに続けてきた事はとても重要であり、区民がチラシを見ただけでリスと認識してもらえる程にリスブランドは確立できていると考えられる為、今後管理者都合でのイメージチェンジは慎重に行いたい。		

開催日	2017年11月15日(水)14:00開演(13:30開場)	入場者数	278名 (発券枚数291枚内)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第85回 實川風 ピアノリサイタル	入場料	全席指定 500円
出演者	實川風(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	収入	145,500
出演者選定の経緯	昨年発売したCDの録音をリスで実施し、その際に出演を打診	支出	154,821
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	-9,321
アンケートの有無	有り	担当者名	佐藤
事業内容	シリーズ84回目は、人気急上昇中の注目ピアニスト 實川風さんに登場頂き、珠玉のオールショパンプログラムを披露頂きました。	記録写真	
成果	ここ数年で知名度が一気に上が始めたピアニスト實川風さん。まさに今が旬といった時期に開催する事が出来た。若手・実力派・好青年といった売れる要素が詰まっていたとはいえ、チケット発売から2日で完売したのは異例であった。また常連の方以外にも遠方から初めて来館される方も多く、新規顧客の開拓にも繋げる事が出来たと思う。終演後のCD販売では、こちらも異例の30枚という驚異的な売り上げをあげた事からも、本人の人気の高さがうかがえる。		
課題	早期完売の場合、関係者チケットの扱いが慎重になる為、どうしても多めに確保する傾向にあるが、今回も同様に多めに確保した結果、不要なチケットを出してしまった。また出演者関係のチケットが当日返券された事もあり、2重の無駄により購入できずにお断りしたお客様を多数出してしまった。出演者の関係者はもちろん大事だが、楽しみにしているお客様への配慮を忘れずに対応していきたい。		

開催日	2017年11月25日(土)17:00開演(16:30開場)	入場者数	262名 (発券枚数232枚)
事業名	【主催】 エスペン・バルグ・トリオwithシリエ・ネルゴール プレミアムジャパントア-2017	入場料	全席指定 一般券4,000円 リス券3,500円
出演者	エスペン・バルグ(Pf)、バルー・ライナット・ポウルセン(Ba)、シーモン・オルダシュケグ・アルバートシェン(Dr)、シリエ・ネルゴール(Vo)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社アルマナック・ブルーグリーム	収入	823,500
出演者選定の経緯	グラミー賞にもノミネートされた実力派シンガーのため	支出	900,549
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	-77,049
アンケートの有無	有り	担当者名	平岡
事業内容	12年ぶりに来日し、グラミー賞にもノミネートされたノルウェーの国民的歌姫シリエ・ネルゴールと気鋭のピアノトリオ「エスペン・バルグ・トリオ」が織りなすプレミアムなジャズ公演。ジャパントア-と題して全国6都市を回る神奈川公演として開催。	記録写真	
成果	・通常行うクラシック公演とは違い新たな客層の開拓に繋がった公演になった。 ・ノルウェージャズという新たな世界のジャズ、グラミー賞にもノミネートされたアーティストの演奏をお届けできたことで区民の方々に新しい音楽の指標を見せられた公演になった。 ・CD販売がとても好調だった。当館スタッフで行うCD発売はアーティスト・音楽事務所・館(販売手数料)ともに良い効果が生まれると感じる。		
課題	・トリオ+ヴォーカリストのジャズ公演として価格設定をやや上げた為か、前回のトリオ公演(完売)より券売に繋がらなかった。当館で行うジャズ公演の価格設定が見えた公演になった。 ・通常公演にはなく、音響を入れたことで車イス席でご来館されるお客様に対してのチケット購入から、当日の受け入れ態勢の流れが明確ではないことが今回の公演で浮き彫りになった。車イス席スペースを開ける公演ではよりルールを明確にしていこうと考える。		


開催日	2017年11月26日(日)13:30開演(13:00開場)	入場者数	55名
事業名	【協力】 翠のサロン ミニ・コンサート 第64回	入場料	無料 (要事前予約)
出演者	大坪純平(Gt)		
協力団体(音楽事務所など)	老人福祉センター 横浜市翠風荘	収入	年間計上
出演者選定の経緯	初開催の楽器のため	支出	年間計上
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	年間計上
アンケートの有無	有り	担当者名	平岡
事業内容	出演者は、2011年から出光音楽賞を受賞された若手バンドネオン奏者三浦一馬さんが主宰タンゴオーケストラ東京グランドソノリスツメンバーでもあるギタリスト大坪純平さん。休憩なし1時間程度のプログラムで、出演者による楽曲解説等のトークを曲間に挟んだ。	記録写真	
成果	・事前申し込み制、定員を50名としているが当日申し込み、席を追加するなど、会を重ねる度に入場者が増えていくと感じる。アウトリーチでも質の高いものを届けるリスブランドの向上が認められていると感じる公演になった。 ・担当者から来年度も是非とも協力いただきたいとお話をいただいた。より良いものを届けるため、回数・時期・予算などを今後相談出来ればと考える。		
課題	・会場の舞台がガラス張りのため、本番時に西日が入りアーティストにとって演奏しづらい状況に一時的になった。その場の状況判断でことなきを得たが、開催時期・時間等の変更等も視野に入れて主催と協議して行こうと考える。 ・障害をもったお客様が来場され、声を出してしまう、飲食をされる等、別のお客様から出演者MC中に意見が出た。その後、退出され事なきを得たが一部ホール公演でも問題になる事案が出たことでアウトリーチ先でもどの様に対応し本番に臨むか主催と一緒に解決出来ればと考える。		



開催日	2017年12月6日(水)14:00開演(13:30開場)	入場者数	290名 (発券枚数297枚)
事業名	【主催】 ケマル・ゲキチ ピアノリサイタル	入場料	全席指定 一般券4,000円 リス券3,500円
出演者	ケマル・ゲキチ(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社プロアルテムジケ	収入	1,161,120
出演者選定の経緯	事務所からの推薦	支出	610,110
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	551,010
アンケートの有無	有り	担当者名	杉山
事業内容	第11回ショパン国際ピアノコンクールで一躍有名となったケマル・ゲキチを迎え、ピアノリサイタルを開催。第1部はオール・ショパン、第2部はアンドレス・アレンとリストの約2時間で実施。	記録写真	
成果	平日開催のため、チケットの売れ行きに不安があったが、公演チラシに演奏曲目全てを掲載したことにより、売売することが出来たと考える。また、当日の来館者が290名と、今年度の公演の中では集客率が良い事から本公演・出演者の注目度が窺える。その他、本公演をきっかけに初めてリスに足を運ばれたお客様も多く、新たな客層の獲得、館としての知名度向上に繋がり、世界的アーティストの招聘でリスブランドの向上にも繋がった。		
課題	数人のお客様から、他のお客様の寝息についてご指摘いただいた。寝息を立てていたお客様は前列に座っており、出演者にも音が聞こえていた。以前にも同じ様なケースがあった為、今後同じ事が起こらない様、また、お客様に集中して公演をお楽しみいただく為にも、対策を考える必要がある。		


開催日	2017年10月12日(木)、11月8日(水)、12月8日(金)	入場者数	278名
事業名	【協力】 横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業 桜井小学校	入場料	無料
出演者	アベタカヒロ(作曲家)		
協力団体(音楽事務所など)	横浜市芸術文化教育プラットフォーム	収入	496,000
出演者選定の経緯	アーティスト自身も若く、新しい試みが出来ると考え本人に直接依頼	支出	464,590
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	31,410
アンケートの有無	無し	担当者名	大谷
事業内容	3日間のワークショップで各クラスごとに1曲、卒業式で歌う「うた」を作曲する。 「音楽づくり」のカリキュラムの中で「表現する」ことを体験する。 表現することの楽しさや、友達との表現の良さを感じあえる内容にする。 1日目:歌詞を作る・キーワードをつなげて歌詞にする 2日目:メロディを作る・グループごとに1小節のメロディを考えつなげて1曲にする 3日目:歌ってみる・完成した歌の練習	記録写真	
成果	・桜井小のワークショップは4年目だが、今年は例年のアーティストから変更になったため、担当の先生にアドバイスをフォローをかなりしていただき、スムーズに進行できた。 ・完成作品は学校側もアーティストも満足度の高いものになり、卒業式にふさわしい曲が出来上がったことで、卒業生の思い出に残るワークショップになった。		
課題	大勢(1クラス)で一つの曲を作るのは大変難しく、アーティストの負担が大きい。		



開催日	2017年12月12日(木)14:00開演(13:30開場)	入場者数	278名 (発券枚数287枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第86回 Beat Laboratory パーカッションアンサンブル	入場料	全席指定 500円
出演者	加藤大輝、田村拓也、嶋崎雄斗、関聡		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	収入	143,500
出演者選定の経緯	過去の出演者より選定	支出	142,137
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	1,363
アンケートの有無	有り	担当者名	杉山・佐藤
事業内容	シリーズ86回目は、今年9月の翠風荘コンサートにもご出演いただいた加藤大輝さんが所属されているBeat Laboratory(ビート・ラボラトリー)さんによるパーカッションの公演を開催。マリンバを中心に様々な打楽器を演奏頂きました。	記録写真	
成果	実演を交えた楽器解説や、あまり観る機会が少ない奏法を取り入れるなど、パーカッションアンサンブルならではのパフォーマンスに、お客様には耳だけでなく目でもお楽しみいただくことが出来た。 また、終演後のお見送りで出演者に声をかける方がとても多く、その様子からお客様のご満足が窺えた。		
課題	本シリーズでは同様の事となるが、シーズンパスポートとして販売した座席の空席が多く見受けられる。お客様からのお声やアンケートからも空席についてのご意見を頂くことがあるため、来年度の公演に向けて対策を考える必要がある。		


開催日	2017年10月7日(土)、10月21日(土)、11月12日(日)、12月3日(日)、12月16日(土) 各回14:00~16:00 2018年1月17日(水)~1月21日(日) 10:00~17:00	入場者数	第1回18名 第2回22名 第3回17名 観覧会658名
事業名	【主催】 コドモアートキャラバン 2017	入場料	参加費 300円
出演者	第1回松本光世(造形ワークショップ講師) 第2回高橋寛行(グラフィックデザイナー) 第3回佐々木貴行(絵本作家・デザイナー) 第4回ASADA(現代美術家) 第5回工房・野楽ネットワーク(草木染研究室) てんらんかいワークショップ 1/20:工房・野楽ネットワーク 1/21:松本光世	収入	18,300
協力団体(音楽事務所など)	さかえdeつながるアート	支出	357,486
出演者選定の経緯	上記団体からの紹介	収支	-339,186
共催条件(共催の場合のみ記入)		担当者	大谷
アンケートの有無	有り	記録写真	
事業内容	区内の地域ケアプラザを会場にして行う出張型造形美術ワークショップ。地元栄区でコミュニティアートを実践している「さかえdeつながるアート」の皆さんと協力しワークショップを開催。3歳~7歳の子どもの対象に各回定員20名。共同制作1点、個別制作2点の計3点の作品を2時間で作成。(ワークショップの内容は各回によって変更有)共同作品と個別作品のうち1点はリスにて保管。預かった作品は、ワークショップの活動報告も兼ねた観覧会にて展示。観覧会は講師を務めたアーティストの作品を展示するとともに、週末限定でワークショップも開催。 第1回『まーるい光、ながーい光』会場:桂台地域ケアプラザ 第2回『手と足で描く、巨大アート』会場:豊田地域ケアプラザ 第3回『大きな大きなダルマアートを作ろう!』会場:笠間地域ケアプラザ 第4回『ふじさんあーと』会場:野七里地域ケアプラザ 第5回『藍の花であそぼう!ふゆ』会場:小菅ヶ谷地域ケアプラザ コドモアートキャラバンてんらんかい2018ふゆ 会場:栄区民文化センター・リスギャラリーA・B	 	
成果	成果・家庭では出来ない内容が多いため、アンケートでは96%が良かった、94%の方がまた参加したいと回答。満足度の高いワークショップとなっている。 ・観覧会の週末ワークショップは賑わいのある状況になったが、平日の集客は難しい。アートキャラバンの広報も担っているので今後も継続していきたい。 ・昨年に引き続き桂台地域ケアプラザで作成した作品を展示していただいた。来館者に喜ばれるそうなので、来年度も提案したい。 ・小菅ヶ谷ケアプラザではデイケア利用者の方に作成したクリスマスリースをプレゼントし喜んでいただけたが、方法などに検討の余地がある。		
課題	・募集開始が遅れたため参加者が集まらず複数回申し込み可としたが、各回定員割れし当日キャンセルも多かった。0オココンサートに合わせた募集や当日出席確認を早めにするなど再検討する必要がある。 ・今年度はケアプラザとの共催としたが、小菅ヶ谷以外は例年通りの開催だった。施設ごとの対応が異なり各担当者との連携が必要。ケアプラザや地域にとって意味のある活動になることで、参加者増が見込めるのではないかと。		


開催日	2018年1月17日(水)14:00開演(13:30開場)	入場者数	268名 (発券枚数293枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第87回 尺八×ピアノ デュオコンサート	入場料	全席指定 500円
出演者	川村葵山(尺八)、鼓緒太(Pf)	収入	146,500
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	支出	133,716
出演者選定の経緯	過去の出演関係より紹介	収支	12,784
共催条件(共催の場合のみ記入)		担当者名	杉山・佐藤
アンケートの有無	有り	記録写真	
事業内容	シリーズ87回目は、尺八界のサラブレッドである 川村葵山さん、独自の感性を持った気鋭ピアニスト 鼓緒太さんを迎え、アンサンブルとしては珍しい組み合わせとなる尺八とピアノのデュオコンサートを開催しました。邦楽の定番曲「春の海」「鶴の巣籠」の他に、鼓緒太さんのオリジナル曲など、全9曲を披露。		
成果	「午後の音楽会」シリーズでは機会の少ない和楽器のコンサートを開催したことにより、新規のお客様の獲得に繋げる事ができた。また、今回のプログラムは、オリジナル曲が多かったためお客様の反応が心配だったが、お二人の巧みな話術と曲の解説によりお客様に温かく受け入れられ、曲のイメージを膨らませながら演奏をお楽しみいただけた。トータル的に見て、栄区の地域性に合った内容だったと思える。		
課題	前回に続き、シーズンパスポートをご購入いただいたお客様のご来館率があまりよくなく、チケットが完売しているにも関わらず空席がとて目立つ状況が続いている。今年度の反省点を踏まえ来年度の「午後の音楽会」ではシーズンパスポートの発行を中止を決定。シーズンパスポートを無くす事によるデメリットもあるが、今回の様に人気のある座席の空席は防げるのではないかと考える。		


開催日	2017年12月2日(土)14:00開演(13:30開場) 2018年1月27日(土)14:00開演(13:30開場)	入場者数	Ⅱ280名 Ⅲ281名 (発券枚数Ⅱ278枚 Ⅲ289枚)
事業名	【主催】 小山実稚恵グランド・コンサート・シリーズ 第2回ソロ・リサイタルⅡ・第3回ピアノトリオⅢ	入場料	全席指定 一般券5,000円 リス券4,500円
出演者	小山実稚恵(Pf)、1/27 矢部達哉(Vn)、宮田大(Vc)		一般券6,000円 リス券5,500円
協力団体(音楽事務所など)	株式会社AMATI	収入	2,866,520
出演者選定の経緯	15周年記念から引き続き出演者に直接打診	支出	2,305,194
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	561,326
アンケートの有無	有り	担当者名	佐藤
事業内容	リス開館20周年を記念して開催されるこのコンサートは、人気・実力ともに日本を代表するピアニスト小山実稚恵さんによる贅沢な全3回のコンサートシリーズ。 第2回ソロ・リサイタルⅡ 第3回ピアノトリオⅢ	記録写真	
成果	3回シリーズで開催する事により、単独公演では実現が難しい大曲「ゴルトベルク変奏曲」など、かなり挑戦的で魅力的なプログラムを組むことができた。また、3回目のピアノトリオ公演では矢部達哉・宮田大という人気実力共に日本を代表するアーティストを迎えてのトリオが実現。この貴重なトリオは音楽関係者の中でも非常に高い注目を浴び、施設のPRにも繋がったと考えられる。		
課題	・第1回、第3回については予想通り順調に完売する事ができたが、第2回は「ゴルトベルク」という事で苦戦を強いられた。ただ内容的に苦戦する事は想定内であった為、時間をかけて粘り強く広報した結果、9割程販売する事ができた。 ・コンサート開催日を決めるにあたり、同じ出演者の近隣施設での公演日程を考慮しなければならないが、人気アーティストの場合は多忙なスケジュールの関係上、とても苦勞するところである。今回の様な3回公演ともなると条件はさらに厳しく、日程決定までかなりの時間を要してしまった。こちらの希望を優先的に考慮して頂いた先方事務所やアーティストご本人に感謝したい。		


開催日	2018年1月26日(日)13:30開演(13:00開場)	入場者数	50名
事業名	【協力】 翠のサロン ミニ・コンサート 第65回	入場料	無料 (要事前予約)
出演者	清岡優子(Vn)、中山正瑠(Ob)		
協力団体(音楽事務所など)	老人福祉センター 横浜市翠風荘	収入	年間計上
出演者選定の経緯	初共演、初開催のデュオだったため	支出	年間計上
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	年間計上
アンケートの有無	有り	担当者名	平岡
事業内容	出演者は、リス・レジデンス・アーティストでもあるヴァイオリニスト清岡優子さん。共演者は逗子出身、オーボエ奏者中山正瑠さん。休憩なし1時間程度のプログラムで、出演者による楽曲解説等のトークを曲間に挟んだ。	記録写真	
成果	来場者のお見送りを出演者が行った際、感動した、涙が出た等、たくさんの賞賛のコメントを直接いただくことが出来た。出演者もとても良い時間を過ごせたと感想をいただいた。後に主催者より届いたアンケートの結果からも満足度の高い公演になったと感じる。アウトリーチ公演を重ねることで更なるリスブランド向上を目指します。		
課題	会場の舞台がガラス張りのため、本番時に工事業者(電気工事)が撤出作業を行っており見切れる場面が多々あった。会場となる周りのスケジュールは事前に主催者側の確認をとることを徹底する。		

開催日	2018年2月3日(土) ①10:00開演(9:30開場) ②14:00開演(13:30開場)	入場者数	①240名 ②198名
事業名	①0才からのコンサート シュビール室内合奏団 ②シュビール室内合奏団 Winter Concert 2018	入場料	全席指定 ①1,500円 ②一般券2,000円 学生券1,000円
出演者	大岡三佐子(Fl)、倉愛花理(Cl)、國末貞仁(S.sax)、椿義治(A.sax)、 山口祐貴子(Hr)、安東京平(Euph)、本橋隼人(Tub)、新井由佳梨 (Pf)、高橋宏樹(Per)	収入	715,100
協力団体(音楽事務所など)		支出	558,746
出演者選定の経緯	当館でも自主公演を行うなど精力的に活動しているため	収支	156,354
共催条件(共催の場合のみ記入)		担当者名	平岡
アンケートの有無	有り		
事業内容	出演は、2010年にチューバ奏者 本橋隼人と作編曲家 高橋宏樹を中心として結成された小編成吹奏楽、 シュビール室内合奏団による演奏。メンバーはフルート大岡三佐子、クラリネット倉愛花理、ソプラノ・サクソ フォン國末貞仁、アルト・サクソフォン椿義治、ユーフォニアム安東京平、ホルン山口祐貴子、チューバ本橋 隼人、ピアノ新井由佳梨、作編曲家・パーカッション高橋宏樹の9名。①は0歳から入場できるコンサートとして 開催。②はシュビール室内合奏団の魅力を全面に出した公演。	記録写真	
成果	①0才から入場できるという明確なコンセプトがあるため売りやすい。チラシのデザインを同じデザイナーにお願 いすることによってリスの0才コンサートの知名度が益々上がっている様に感じる。 ②・午後公演の終演時、サイン会を行った。予想に反して多くのお客様が参加された。 ・アンケートの結果から多くの賞賛コメントをいただいた。公演自体のクオリティは高いものだったと感じる。		
課題	①・完売することは出来たがチケットの券売が鈍かった。値段を上げたことか、開催時期か、出演者が、アン ケートからは開催を望んでいるコメントを多くいただいており、今後もいろいろ試みを企画して行こうと思う。 ・開演時間ギリギリに舞台上に子供が上がるトラブルが起きた。演出のために舞台上に風船を置いたため、そ の風船に気がとられたと感じる。 ②・昨年度行った公演はコンセプトを明確にすることで、当日完売することが出来たが今回の公演はあまり上 手くコンセプトが伝わらず券売につながらなかった。明確なコンセプトを打ち出すことが券売にもつながると改め て確認が出来た公演になった。 ・今回、契約からリハーサル・本番まで出演者担当者とは、メールでのやり取りのみで行った。細かい詳細など つめてほしいが本番時、段取りなど多少変更点が出た。より一層出演者とコミュニケーションをとる重要性を 感じた公演になった。		

開催日	2018年2月9日(水)14:00開演(13:30開場)	入場者数	274名 (発券枚数294枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第88回 無伴奏ヴァイオリンリサイタル	入場料	全席指定 500円
出演者	飯村真理(Vn)	収入	147,000
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	支出	94,359
出演者選定の経緯	リス・レジデンス・アーティストのため	収支	52,641
共催条件(共催の場合のみ記入)		担当者名	杉山・佐藤
アンケートの有無	有り		
事業内容	リス・レジデンス・アーティストである、飯村真理さんをお迎えし、無伴奏でのヴァイオリンリサイタルを開催。比 較的聴きやすい選曲であったり、ポピュラーな編成が多い「午後の音楽会」シリーズの中では、異色の本格ク ラシックコンサートとなった。伴奏楽器を入れずに無伴奏としたことにより、ヴァイオリンの持つ本来の音色と ホールの響きの一体感を味わえる贅沢なクラシックコンサートとして実施。	記録写真	
成果	無伴奏リサイタルはクラシック好きの中でも躊躇されるほどマニアックで本格的なクラシックコンサートの為、券 売が気になったが、こちらの予想に反して好調に推移し、無事完売する事ができた。おそらく本シリーズを始め た頃では、厳しい状況だったと思うが、80回を超す回数を重ねた事により、お客様個人のレベル向上が考え られる。また同時に客席マナーの向上も実感でき、本シリーズの目的である聴衆育成に役立っていると考え る。		
課題	本公演が開催された2月9日には、来年度の「午後の音楽会」シリーズの発売が始まっており、本来は年間ス ケジュールを含む次年度の広報が始まっていなければならない時期であったが、今年度は作業が遅れによ り、十分な広報ができなかった。本公演のみの反省点ではないが、今後はしっかりとスケジュール立てをしてい きたい。		

開催日	2018年2月24日(土)15:00開演(14:30開場) 3月2日(金)19:00開演(18:30開場)	入場者数	274名(発券枚数285枚) 251名(発券枚数277枚)
事業名	【主催】 Yasunao x Lilis Concert series No.19・No.20	入場料	全席指定 単券3,500円 セット券6,000円
出演者	石田泰尚(Vn)、中島剛(Pf)		
協力団体(音楽事務所など)		収入	1,776,600
出演者選定の経緯	リスを代表する人気シリーズのため継続して出演者に直接打診	支出	1,230,630
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	545,970
アンケートの有無	有り	担当者名	平岡
事業内容	神奈川フィルのソロ・コンサートマスター、男だけの弦楽集団「石田組」組長でもある石田泰尚氏を迎えた人気シリーズ、毎回テーマ(曲目)を持たせて開催してきたが、今回はあえてテーマを設けず開催。また、公演10年目を迎え初めて夜公演を開催した。	記録写真	
成果	・No.19公演に関しては早期に完売でき、こちらの予想通りの展開になったがNo.20公演は当日ギリギリでの完売となった。 ・No.20公演当日、当館最寄り線路でもあるJR京浜東北線沿線火災の影響があり、遅れ客が多く見受けられ開始時刻を5分押しして開演した。影響があった遅れ客をなるべく自席で鑑賞いただけるように配慮したことでクレーム等に繋がる事案がなかったことは判断が正しかったと感じる。		
課題	・昨年度行ったシリーズはチケット発売開始から2時間ほどで完売するほどの人気ぶりであったが、今回はそこまでの盛り上がりはなかった。料金の値上げ、近隣施設での公演の多さ、No.20に関しては夜公演にするなど様々な要素が多く影響したと感じる。 ・公演当日、譜めくりのダブルブッキングが発生した。当初ピアニストには確認していたがヴァイオリニストへの確認が出来ておらず、改めて双方の確認の大切さが明確になった公演になった。		

開催日	2018年3月4日(日)13:30開演(13:00開場)	入場者数	50名
事業名	【協力】 翠のサロン ミニ・コンサート 第66回	入場料	無料 (要事前予約)
出演者	BAY★Clarinets 山本学子(Cl)、石田祥子(Cl)、徳永愛(Cl)、榎本真由美(B.Cl)		
協力団体(音楽事務所など)	老人福祉センター 横浜市翠風荘	収入	210,000
出演者選定の経緯	リス・レジデンス・アーティストのため	支出	195,523
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	14,477
アンケートの有無	有り	担当者名	平岡
事業内容	出演者は、リス・レジデンス・アーティストでもあるクラリネット奏者山本学子さんが所属されているBAY★Clarinets(ベイクラリネッツ)の皆さんによるクラリネット四重奏。休憩なし1時間程度のプログラムで、出演者による楽曲解説等のトークを曲間に挟んだ。	記録写真	
成果	アンコールも含めて全15曲演奏。クラシックからジャズ・映画音楽・懐かしの歌謡曲まで多岐に渡った音楽のジャンルを演奏し、クラリネット四重奏の音色を存分にお届けした公演になった。また、公演中にお客様が演奏に対して口ずさみながら進み会場の雰囲気も会った公演になりました。		
課題	当日は最高気温が20度と予想されており、会場内が来場者の熱気もあってか熱く感じた。普段、会場の窓を開け草木を見ながらの本番になるが、採光が強くなりカーテンを閉めての本番となった。今後も当日はその場の状況を踏まえて臨機応変な対応を心掛けるようにする。		

開催日	2018年3月14日(水)14:00開演(13:30開場)	入場者数	276名 (発券枚数286枚)
事業名	【主催】 午後の音楽会 第89回 パウロニアチェロカルテット	入場料	全席指定 500円
出演者	パウロニアチェロカルテット 大宮理人、鈴木皓矢、小林幸太郎、村井智(チェロ)		
協力団体(音楽事務所など)	株式会社ヤマハミュージックリテイリング横浜店	収入	143,000
出演者選定の経緯	シリーズ初開催のため	支出	122,858
共催条件(共催の場合のみ記入)		収支	20,142
アンケートの有無	有り	担当者名	杉山・佐藤
事業内容	シリーズ89回目は、パウロニアチェロカルテットの小林幸太郎、大宮理人、鈴木皓矢、村井智によるチェロ四重奏を開催。ピアノをはじめ、チェロの巨匠 ポッパー「演奏会用ポロネーズ」など、アンコール含めて全6曲を演奏した。	記録写真	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・チェロ四重奏・曲目が功を奏したのか午後の音楽会史上、2度目の当日発売、当日完売を達成することが出来た。完売後も多くのお問い合わせをいただき本番前から好評をいただいた公演になった。 ・来場者アンケートからも演奏を絶賛するコメントを多くいただいた、本番もとても好評いただいた公演になった。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・当日引換に来館されたお客様のチケットが見当たらないトラブルが発生した。事前にチェックし、引換作業を行っているが今後は担当者間でのダブルチェックを行うなど、トラブルを未然に防ぐ対策を講じて行います。 ・年間パスポート購入者の座席に別のお客様が座られていた、開演時間ギリギリに判明し対応に追われた。チケット座席番号の表示方法を見直す時期に来ていると感じる出来事となった。 		

栄区長殿

栄区民文化センターリリス 平成29年度 消防訓練実施報告書

以下の通り、年二回、本郷台合同施設で合同消防訓練を実施いたしました。

記

1. 平成29年 10月25（水） 消防訓練、消火器操作、屋内消火栓操作
2. 平成30年 2月16（金） 消防訓練、消火器操作、屋内消火栓操作

以上

平成30年 5月 1日

栄区民文化センターリリス

館長 富田嘉明



全館合同避難訓練(避難誘導・消火器操法・屋内消火栓操法)

平成29年 10月25日(水)



全館合同避難訓練(避難誘導・消火器操法・屋内消火栓操法)

平成30年 2月16日(金)



栄区長殿

栄区民文化センターリリス 平成29年度 研修実施報告書

以下の通り、管理上必要な研修を実施いたしました。

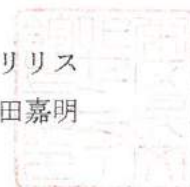
記

1. 平成29年 5月 8日 (月) 備品・機器取扱・個人情報保護・人権(セクハラ)研修
2. 平成29年 7月10日 (月) 救命救急講習 (AED操作含む)、介助・介護研修、
コンプライアンス研修
講師：栄消防署・小菅ヶ谷地域ケアプラザ
3. 平成30年 3月 8日 (木) レセプションボランティア研修
講師：昭和音楽大学 角屋 里子氏
3. 平成30年 3月12日 (月) 接遇・マナー研修
講師：インソース 望月忠親氏
4. 随時 新規採用職員研修 (個人情報・コンプライアンス・ビジネスマナー)

以上

平成30年 5月 1日

栄区民文化センターリリス
館長 富田嘉明



備品・機器取扱・個人情報保護・人権(セクハラ)研修

平成29年5月 8日(月)



救命救急・介助介護研修

平成29年7月10日(月)



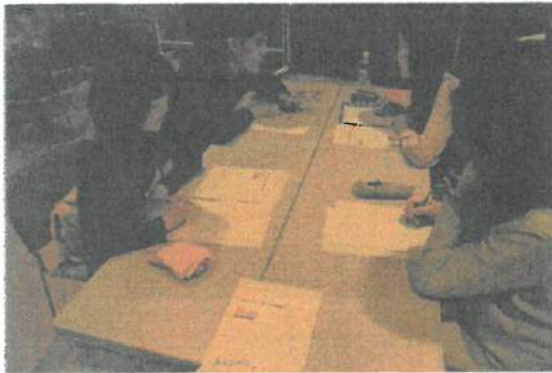
レセプションист研修

平成30年3月8日(木)



接遇・マナー研修

平成30年3月12日(月)



項目	回数	日程				作業場所	休館の種類
		① 5月9日(火)	② 9月11日(月)	③ 11月13日(月)	④ 3月6日(火)		
1	年 4回	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	ホール	部分
2	年 2回	9:00~22:00	9:00~22:00			ホール	部分
3	年 1回	9:00~22:00				ホール	部分
4	年 2回	9:00~22:00	9:00~22:00			ホール・会議室	部分
5	年 2回 2日間	① 7月5日(水)~6日(木) 9:00~22:00	② 2月19日(月) 9:00~22:00	② 1月10日(水)~11日(木) 9:00~22:00	9:00~17:00	ホール	部分
6	年 1回 2日間	① 6月5日(月)~6日(火) 9:00~22:00	② 10月17日(火) 9:00~12:00			ホール	部分
7	年 1回	① 6月5日(月) 9:00~17:00				音楽ルーム	部分
8	年 2回	① 4月11日(火) 9:00~12:00	② 12月5日(火) 9:00~12:00			ホール	部分
9	年 3回	① 9月12日(火) 9:00~12:00	② 12月5日(火) 9:00~12:00	③ 3月5日(火) 9:00~12:00		ホール	部分
10	年 12回	① 4月11日(火) 13:00~17:00	② 5月9日(火) 13:00~17:00	③ 6月26日(月) 13:00~17:00	④ 7月11日(火) 13:00~17:00	⑤ 8月14日(月) 13:00~17:00	⑥ 9月12日(火) 13:00~17:00
11	年 4回以上	⑦ 10月17日(火) 13:00~17:00	⑧ 11月13日(月) 9:00~15:00	⑨ 12月12日(火) 13:00~17:00	⑩ 1月15日(月) 9:00~15:00	⑪ 2月13日(火) 13:00~17:00	⑫ 3月5日(月) 13:00~17:00
12	年 2回	① 7月10日(月) 9:00~22:00	② 1月15日(月) 9:00~22:00			ギヤラリーA・B	部分
13	年 6回	① 4月10日(月) 9:00~22:00	② 6月12日(月) 9:00~22:00	③ 8月28日(月) 9:00~22:00	④ 10月16日(月) 9:00~22:00	⑤ 12月11日(月) 9:00~22:00	⑥ 2月19日(月) 9:00~22:00
14	年 4回以上	① 5月8日(月) 9:00~12:00	② 9月11日(月) 9:00~12:00	③ 11月13日(月) 9:00~12:00	④ 3月12日(月) 9:00~12:00		全館B箇所 部分
15	年 1回	① 2月19日(月) 9:00~12:00				搬入口	部分
16	年 12回	本郷台駅前保市合同施設管理組合と調整(現場スタッフによる)					

平成29年度保守日程スケジュール

【上期】

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1 土		1 月		1 木		1 土		1 火		1 金	
2 日		2 火		2 金		2 日		2 水		2 土	
3 月		3 水		3 土		3 月	照明ビシ	3 木		3 日	
4 火		4 木		4 日		4 火		4 金		4 月	
5 水		5 金		5 月	CFビアン保守 S4-YLU閉鎖	5 水	STビアン保守	5 土		5 火	
6 木		6 土		6 火	CFビアン保守	6 木	STビアン保守	6 日		6 水	
7 金		7 日		7 水		7 金		7 月		7 木	
8 土		8 月	昇台機構 S4-YLU閉鎖	8 木		8 土		8 火		8 金	
9 日		9 火		9 金		9 日		9 水		9 土	
10 月	定期清掃	10 水		10 土		10 月	照明ビシ	10 木		10 日	
11 火	ST調整 S4-YLU閉鎖	11 木		11 日		11 火	S4-YLU閉鎖	11 金		11 月	昇台機構 CF調整 S4-YLU閉鎖
12 水		12 金		12 月	音響 定期清掃	12 水		12 土		12 火	
13 木		13 土		13 火		13 木		13 日		13 水	
14 金		14 日		14 水		14 金		14 月	S4-YLU閉鎖	14 木	
15 土		15 月		15 木		15 土		15 火		15 金	
16 日		16 火		16 金		16 日		16 水		16 土	
17 月		17 水		17 土		17 月		17 木		17 日	
18 火		18 木		18 日		18 火		18 金		18 月	
19 水		19 金		19 月		19 水		19 土		19 火	
20 木		20 土		20 火		20 木		20 日		20 水	
21 金		21 日		21 水		21 金		21 月		21 木	
22 土		22 月		22 木		22 土		22 火		22 金	
23 日		23 火		23 金		23 日		23 水		23 土	
24 月		24 水		24 土		24 月		24 木		24 日	
25 火		25 木		25 日		25 火		25 金		25 月	
26 水		26 金		26 月	S4-YLU閉鎖	26 水		26 土		26 火	
27 木		27 土		27 火		27 木		27 日		27 水	
28 金		28 日		28 水		28 金		28 月	定期清掃	28 木	
29 土		29 月		29 木		29 土		29 火		29 金	
30 日		30 火		30 金		30 日		30 水		30 土	
		31 水				31 月		31 木			

【下期】

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 日		1 水		1 金		1 月	休館日	1 木		1 木	
2 月		2 木		2 土		2 火	休館日	2 金		2 金	
3 火		3 金		3 日		3 水	休館日	3 土		3 土	
4 水		4 土		4 月		4 木		4 日		4 日	
5 木		5 日		5 火	CF調整	5 金		5 月		5 月	CF調整 S4-YLU閉鎖
6 金		6 月		6 水		6 土		6 火		6 火	昇台機構
7 土		7 火		7 木		7 日		7 水		7 水	
8 日		8 水		8 金		8 月		8 木		8 木	
9 月		9 木		9 土		9 火		9 金		9 金	
10 火		10 金		10 日		10 水	STビアン保守	10 土		10 土	
11 水		11 土		11 月	定期清掃	11 木	STビアン保守	11 日		11 日	
12 木		12 日		12 火	S4-YLU閉鎖	12 金		12 月		12 月	照明ビシ
13 金		13 月	昇台機構 S4-YLU閉鎖	13 水		13 土		13 火	S4-YLU閉鎖	13 火	
14 土		14 火		14 木		14 日		14 水		14 水	
15 日		15 水		15 金		15 月	照明ビシ S4-YLU閉鎖	15 木		15 木	
16 月	定期清掃	16 木		16 土		16 火		16 金		16 金	
17 火	ST調整 S4-YLU閉鎖	17 金		17 日		17 水		17 土		17 土	
18 水		18 土		18 月		18 木		18 日		18 日	
19 木		19 日		19 火		19 金		19 月	音響 定期清掃	19 月	
20 金		20 月		20 水		20 土		20 火		20 火	
21 土		21 火		21 木		21 日		21 水		21 水	
22 日		22 水		22 金		22 月		22 木		22 木	
23 月		23 木		23 土		23 火		23 金		23 金	
24 火		24 金		24 日		24 水		24 土		24 土	
25 水		25 土		25 月		25 木		25 日		25 日	
26 木		26 日		26 火		26 金		26 月		26 月	
27 金		27 月		27 水		27 土		27 火		27 火	
28 土		28 火		28 木		28 日		28 水		28 水	
29 日		29 水		29 金	休館日	29 月		29 日		29 木	
30 月		30 木		30 土	休館日	30 火				30 金	
31 火				31 日	休館日	31 水				31 土	

清掃作業業務基準表

作業種別 清掃対象		日常清掃(回数/日)											定期掃除(回数/年)指定日						
		ジュータンの清掃	床の掃き掃除	床のモップ拭き	吸殻の処理・灰皿掃除	紙くずの処理	机・テーブルの雑巾がけ	流し台の掃除	湯沸場の掃除	茶殻の処理	衛生器具の掃除	鏡みがき	汚物の処理	ペーパー・水石紙の補充	カーペット洗浄	床面の洗浄	床面の剥離洗浄	床面ワックス塗布	ホール内椅子掃除
通路	長尺塩ビシート	96.8		1	1														
サブホワイエ	タイルカーペット	44.8	1				1												
楽屋 A	タイルカーペット	17.2	1			適	1	1			1	1	1	1					
楽屋 B	タイルカーペット	20.2	1			適	1	1			1	1	1	1					
楽屋 C	タイルカーペット	20.0	1			適	1	1			1	1	1	1					
楽屋 D-1	長尺塩ビシート	28.9		1	1	適	1	1			1	1	1	1					
楽屋 D-2	長尺塩ビシート	27.3		1	1	適	1	1			1	1	1	1					
音楽ルーム	フローリング	114.0		1	1		1					1							
練習室 A	フローリング	43.2		1	1		1												
練習室 B	フローリング	38.7		1	1		1												
楽屋前室	長尺塩ビシート	50.4		1	1														
楽屋前給湯室	長尺塩ビシート	1.2		1	1				1	1	1								
舞台袖	タイルカーペット	46.7	1																
舞台裏	タイルカーペット	54.9	1				1												
男子トイレ	磁器タイル	47.1		1	1		1				1	1		1					
女子トイレ	磁器タイル	58.4		1	1		1				1	1	1	1					
階段	長尺塩ビシート	23.8		1	1														
舞台	フローリング	109.1																	
小トイレ男子	長尺塩ビシート	21.6		1	1		1				1	1		1					
小トイレ女子	長尺塩ビシート	25.4		1	1		1				1	1	1	1					
B1階段	長尺塩ビシート	23.8																	
B2階段	長尺塩ビシート	23.8																	
ELV-10	-	1基		1	1														
ホワイエ	タイルカーペット	136.3												1					
情報コーナー	タイルカーペット	79.2	1			適	1	1						1					
ロビー	タイルカーペット	93.4	1				1	1						1					
親子室	タイルカーペット	6.1	1				1	1						1					
事務室	タイルカーペット	81.7	1			適	1	1						1					
更衣室	タイルカーペット	7.9	1				1							1					
階段	タイルカーペット	23.8	1											1					
トイレ前室	タイルカーペット	11.6	1	1	1		1							1					
給湯室	長尺塩ビシート	2		1	1				1	1	1				4	1	5		
男子トイレ	長尺塩ビシート	22.8		1	1		1				1	1		1	4	1	5		
女子トイレ	長尺塩ビシート	22.8		1	1		1				1	1	1	1	4	1	5		
ギャラリー A	タイルカーペット 長尺塩ビシート	124.3	1	1	1		1							1	4	1	5		
ギャラリー B	タイルカーペット 長尺塩ビシート	126.3	1	1	1		1							1	4	1	5		
会議室 A	タイルカーペット	36.9	1				1	1						1					
会議室 B	タイルカーペット	33.8	1				1	1						1					
ホール	フローリング	274.1						1							6		6	3	
ロッカールーム	タイルカーペット	6.1	1				1							1					
裏舞台	長尺塩ビシート	76.6													4	1	5		
ホール横階段	タイルカーペット	31.4	1											1					
裏舞台階段	塗床	12.9													6				
自販機コーナー	人造石	10.5				適	1								6				

平成29年度 「栄区民文化センター」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	110,582,000	0	110,582,000	110,582,000	0	横浜市より
利用料金収入	21,500,000	0	21,500,000	22,374,060	△ 874,060	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入			0		0	
自主事業収入	14,000,000		14,000,000	19,772,030	△ 5,772,030	追加事業及び売上増により収入増
雑入	1,100,000	0	1,100,000	1,181,197	△ 81,197	
印刷代	200,000	0	200,000	273,530	△ 73,530	ポスター印刷サービスの売上増
自動販売機手数料	400,000	0	400,000	772,835	△ 372,835	自販機の売上増
駐車場利用料収入			0		0	
その他 (編費金、助成金、サービス業務等)	500,000	0	500,000	134,832	365,168	コピー代等売上増
収入合計	147,182,000	0	147,182,000	153,908,287	△ 6,727,287	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	67,817,000	0	67,817,000	67,816,403	597	
給与・賞金	67,817,000		67,817,000	67,816,403	597	
社会保険料			0	0	0	
通勤手当			0	0	0	
健康診断費			0	0	0	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
事務費	8,865,000	0	8,865,000	9,262,552	△ 397,552	
旅費	10,000		10,000	4,658	5,342	
消耗品費	800,000		800,000	1,202,119	△ 402,119	DM増等による消耗品増
ホームページ運用費	1,150,000		1,150,000	689,972	480,028	ホームページリニューアル後の修正未実施による減
印刷製本費	1,250,000		1,250,000	1,308,006	△ 58,006	
通信費	2,200,000		2,200,000	1,871,756	328,244	DM増、広告費を自主事業費に科目変更したことによる減
使用料及び賃借料	176,000	0	176,000	173,916	2,084	
横浜市への支払分	176,000		176,000	173,916	2,084	お客様用コピー機、自動販売機設置による
その他			0		0	
備品購入費	900,000		900,000	1,770,068	△ 870,068	事務備品、館内貸出備品の購入による
図書購入費	129,000		129,000	128,158	842	
施設賠償責任保険	140,000		140,000	122,690	17,310	
職員等研修費	200,000		200,000	157,911	42,089	
振込手数料	80,000		80,000	79,626	374	
リース料	1,330,000		1,330,000	1,342,662	△ 12,662	賃借料(コピー機、サーバー、プロジェクター)
手数料			0		0	
雑費	500,000		500,000	431,010	68,990	
事業費	12,800,000	0	12,800,000	19,129,183	△ 6,329,183	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費			0		0	
自主事業費	12,800,000		12,800,000	19,129,183	△ 6,329,183	追加事業、事業サポート人員増加、広告費の科目変更による増
管理費	54,190,000	0	54,190,000	53,334,825	855,175	事務経費含む、光熱水費別
光熱水費	11,800,000	0	11,800,000	11,228,186	571,814	
電気料金	8,000,000		8,000,000	7,250,251	749,749	共有部分のLED化による効果も含め、電気使用料減のため
ガス料金	3,500,000		3,500,000	3,749,647	△ 249,647	照明のLED化により発熱量が減ったため
水道料金	300,000		300,000	228,288	71,712	
清掃費	9,700,000		9,700,000	9,685,008	14,992	
修繕費	2,300,000		2,300,000	2,921,545	△ 621,545	事務所内等の修繕箇所が増えたことによる増
機械警備費			0		0	管理組合共益費を含む
設備保全費	4,890,000	0	4,890,000	4,684,392	205,608	
空調衛生設備保守			0		0	管理組合共益費を含む
消防設備保守			0		0	管理組合共益費を含む
電気設備保守			0		0	管理組合共益費を含む
害虫駆除清掃保守			0		0	管理組合共益費を含む
舞台設備保守	2,775,000		2,775,000	2,774,736	264	
その他の保守	1,810,000		1,810,000	1,805,328	4,672	
エレベーター保守	105,000		105,000	104,328	672	
駐車場設備保全費			0		0	管理組合共益費を含む
その他保全費	200,000		200,000	0	200,000	
共益費	25,500,000		25,500,000	24,815,694	684,306	共有部分光熱水費、修繕費前減による減
公租公課	10,000	0	10,000	8,400	1,600	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税	10,000	0	10,000	8,400	1,600	
その他 ()			0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記)	3,500,000	0	3,500,000	3,500,000	0	
本部分	3,500,000	0	3,500,000	3,500,000	0	
当該施設分			0	0	0	
ニーズ対応費			0		0	
支出合計	147,182,000	0	147,182,000	153,051,363	△ 5,869,363	
差引	0	0	0	857,924	△ 857,924	

自主事業費収入				19,772,030		
自主事業費支出				19,129,183		
自主事業収支				642,847		

管理許可・目的外使用許可収入				772,835		
管理許可・目的外使用許可支出				173,916		
管理許可・目的外使用許可収支				598,919		

日付 伝票No	相手勘定科目 相手補助科目	摘要	借方金額	補助科目 貸方金額	残高
4/ 1		前期より繰越			---
4/30	買掛金 201 ヤマハ	アップライトピアノ修理	1,620		1,620
		4月度 合計	1,620	0	
8/31	買掛金 1087 ワインリノベーション	印刷機修理	10,800		12,420
	買掛金 一時備品・サービス等	音楽ルーム照明LED更新	572,400		584,820
		8月度 合計	583,200	0	
9/30	買掛金 1256 一時備品・サービス等	ホール椅子修理	42,660		627,480
		9月度 合計	42,660	0	
11/30	買掛金 1703 一時備品・サービス等	トイレ洗面台排水管修理	39,744		667,224
		11月度 合計	39,744	0	
2/28	買掛金 2253 一時備品・サービス等	1F女子トイレ修理	29,424		696,648
		2月度 合計	29,424	0	
3/31	現金 2406	楽屋空調修理	59,065		755,713
3/31	買掛金 2407 一時備品・サービス等	ホール手すり取り付け	765,072		1,520,785
	買掛金 一時備品・サービス等	点字紙カーペット	304,560		1,825,345
	買掛金 JSS	ギャラリーパネル修繕	865,080		2,690,425
	買掛金 ヤマハ	ホールピアノ屋根修理	70,200		2,760,625
	買掛金 ヤマハ	ピアノ調弦修理	6,480		2,767,105
	買掛金 一時備品・サービス等	事務所床修理	154,440		2,921,545
		3月度 合計	2,224,897	0	

日付 伝票No	相手勘定科目 相手補助科目	摘要	借方金額	補助科目 貸方金額	残高
5/ 1		前月より繰越			0
5/12 434	現金	電子ピアノ	46,509	事務	46,509
		5月度 合計	46,509	0	
6/ 9 630	現金	シュレッダー	34,593	事務	81,102
		6月度 合計	34,593	0	
7/20 713	現金	ロッカー3人用	23,315	事務	104,417
		7月度 合計	23,315	0	
10/ 6 1446	現金	パソコン一式 (小浜)	81,220	事務	185,637
		10月度 合計	81,220	0	
12/ 9 1870	現金	ヘッドセット	33,264	舞台	218,901
12/31 1877	買掛金 一時備品・サービス等	ホールピアノ椅子	146,880	舞台	365,781
		12月度 合計	180,144	0	
1/20 2031	現金	CDレコーダー	50,574	舞台	416,355
		1月度 合計	50,574	0	
3/14 2399	現金	事務所用椅子18脚	148,137	事務	564,492
3/23 2403	現金	プロジェクタースクリーン	20,124	事務	584,616
	現金	プロジェクター (エプソンEB-W05)	54,800	事務	639,416
3/28 2404	現金	パーテーション2台	67,932	事務	707,348
3/31 2407	買掛金 ヤマハ	ホールピアノ椅子	146,880	舞台	854,228
	買掛金 一時備品・サービス等	ギャラリーLEDスポットライト	915,840	事務	1,770,068
		3月度 合計	1,353,713	0	